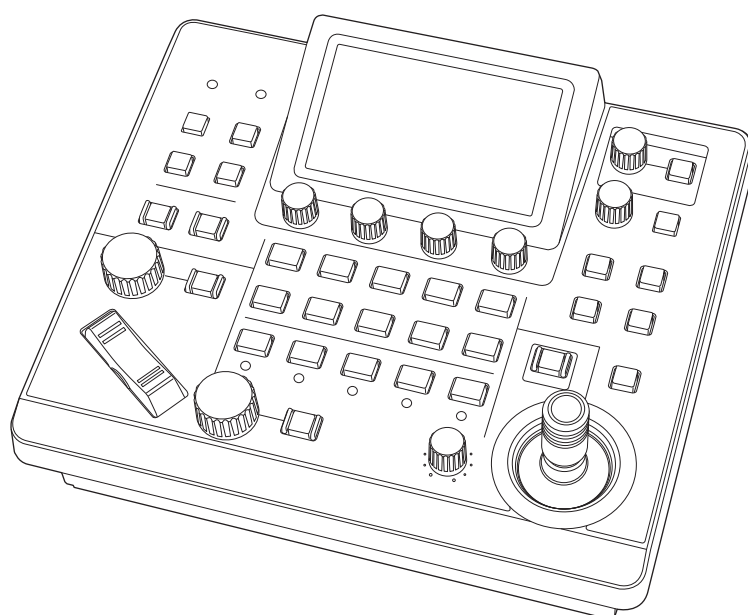


取扱説明書

リモートカメラコントローラー

品番 **AW-RP60G**



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ご使用前に「安全上のご注意」(4～6ページ)を必ずお読みください。

■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

商標および登録商標について

- Microsoft[®]、Windows[®]、Windows[®] 7、Windows[®] 10およびInternet Explorer[®]は、米国 Microsoft Corporationの、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

著作権について

本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、並びに輸出法令に違反した輸出行為
は禁じられています。

本書内のイラストや画面表示について

- イラストや画面表示は、実際と異なる場合があります。
- Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。

個人情報の保護について

本機を使用したシステムで撮影された本人が判別できる映像情報は、「個人情報の保護に関する法律」で定められた個人情報に該当します。^{*}
法律にしたがって、映像情報を適正にお取り扱いください。
^{*} 経済産業省「個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン」における【個人情報に該当する事例】を参照してください。

略称について

本書では、以下の略称を使用しています。

- Microsoft[®] Windows[®] 7 Professional SP1 32/64ビット日本語版をWindows 7と表記しています。
- 本書では、特定した機器を示す場合を除いて、「インテグレートッドカメラ」、または「回転台とカメラの組み合わせ」のことを、総称して「リモートカメラ」と記載しています。

また本書では、機器の品番を下記のように記載しています。

機器の品番	本書での記載
AW-RP60G	AW-RP60
AW-HE70HK, AW-HE70HW, AW-HE70SK, AW-HE70SW	AW-HE70
AW-HE75K, AW-HE75W	AW-HE75
AW-HN70HK, AW-HN70HW	AW-HN70
AW-UE70K, AW-UE70W	AW-UE70
AW-UN70K, AW-UN70W	AW-UN70

もくじ

安全上のご注意（必ずお守りください）	4
はじめに	7
使用上のお願い	8
設置上のご注意	9
特長	10
対応するリモートカメラ	10
各部の名前とはたらき	11
制御パネル部	11
背面部	15
接続	16
IP 接続例	16
シリアル接続例	18
本機の基本操作	19
リモートカメラの電源の入れかたと切りかた	20
リモートカメラの電源の入れかた	20
リモートカメラの電源の切りかた	21
カメラグループを選択する	22
リモートカメラを選択する	23
ステータス画面	24
ステータス画面の表示と操作	24
メニューの基本操作	25
メニュー表示のしかたとメニュー構成	25
本機のネットワーク設定を行う	28
リモートカメラとの接続設定を行う	30
リモートカメラとの接続種別（シリアル/IP/ 接続なし）を設定する	31
自動で IP アドレスを設定する（自動 IP 設定）	31
接続先 IP アドレス（リモートカメラ）とポート番号を手動で設定する	36
接続先カメラのユーザアカウントを設定する	36
本機に設定されている接続先 IP アドレスを初期化する	37
メニュー	38
メニューグループ	38
PAINT	39
FUNCTION	47
MAINTENANCE	54
PMEM	66
SYSTEM	70
セットアップソフトウェア	76
ソフトウェアをインストールする	76
パーソナルコンピュータの設定を行う	76
リモートカメラとの接続設定を行う	77
メッセージ一覧	85
トラブルシューティング	86
保証とアフターサービス（よくお読みください）	87
外形寸法図	88
定格	89
外部機器の制御インターフェース	90
さくいん	92

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

 警告

	■ 本機の設置や接続工事は販売店に依頼する (設置や接続工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。) ⇒必ず販売店に依頼してください。
	■ 電源を入れたまま設置や接続工事、配線をしない (火災や感電の原因となります。)
異常、故障時には直ちに使用を中止する	
 電源プラグ を抜く	■ 異常があったときは、PoE 給電の LAN ケーブルおよび外部 DC 電源の電源プラグを抜く 内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき、落下などで外装ケースが破損したとき、 煙や異臭、異音などが出たとき (そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。) ⇒本機を電源から完全に遮断するには、PoE 給電の LAN ケーブル、DC コードを抜く必要があります。 ⇒お買い上げの販売店にご相談ください。
	■ 外部 DC 電源の DC プラグは、根元まで確実に差し込む (差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。) ⇒傷んだプラグは使用しないでください。 (DC 電源は本機に付属していませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。)
	■ PoE 給電の LAN ケーブル、DC コードのほこりなどは、定期的にとる (本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。)
	■ 高精度な制御や微弱な信号を扱う電子機器の近くでは、電源を切る (ペースメーカーや医療機器等の医療現場で使用するときには、本機からの電波が電子機器に影響をおよぼす場合があります、誤動作による事故の原因になります。)
	■ 外部 DC 電源は、電源電圧、および DC IN 端子のピン配列を確認し、極性を正しく接続する (誤って GND 端子に +12 V の電源を接続すると火災や故障の原因になります。) ⇒詳しくは、本書の 15 ページを参照してください。 (DC 電源は本機に付属していませんが、安全にご使用いただくために、お守りください。)
	■ 外部 DC 電源は、定格電圧、電流を確認し、適切なものを使用する (不適切な外部 DC 電源を使用すると火災の原因になります。) ⇒詳しくは、本書の 15 ページを参照してください。 ⇒外部 DC 電源に付属の説明書をよくお読みのうえ、正しく使用してください。 ⇒外部 DC 電源は、電気用品安全法のマーク  の付いたものをご使用ください。



警告 (つづき)

	■ 内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない (ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。) ⇒ 機器の上や近くに液体の入った花瓶などの容器や金属物を置かないでください。 ■ 不安定な場所に置かない (落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。)
 分解禁止	■ 分解や改造をしない (内部には電圧の高い部分があり、感電や火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。) ⇒ 内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。
 接触禁止	■ 雷が鳴り出したら、本機や接続ケーブルには触れない (感電の原因になります。)
 水場使用 禁止	■ 水場で使用しない (火災や感電の原因になります。)
 ぬれ手 禁止	■ ぬれた手で接続ケーブルやコネクタに触れない (感電の原因になります。)
	■ 振動や強い衝撃を与えない (火災や感電の原因となります。)
PoE 給電の LAN ケーブル、外部 DC 電源は・・・	
	■ PoE 給電の LAN ケーブル、DC コードが破損するようなことはしない [傷つける、加工する、高温部や熱機器に近づく、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、 重いものを載せる、束ねるなど] (傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。) ⇒ PoE 給電の LAN ケーブル、DC コードは本機に付属していませんが、安全にご使用いただくために、 お守りください。 ■ 不安定な場所に置かない (落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。)
 接触禁止	■ 雷が鳴り出したら、PoE 給電の LAN ケーブル、DC コードには触れない (感電の原因になります。)
 ぬれ手 禁止	■ ぬれた手で PoE 給電の LAN ケーブルやコネクタに触れない (感電の原因になります。)

⚠ 注意

	■ 本機の放熱を妨げない 押し入れや本箱など狭いところに入れない、テーブルクロスを掛けたりじゅうたんや布団の上に置かない、横倒し、逆さまにしない (内部に熱がこもり、火災の原因になります。)
	■ 油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない (電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。)
	■ 直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない (特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温(約60℃以上)になりますので、外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になります。) ⇒本機を絶対に放置しないでください。
	■ 接続ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らない (コードが傷つき、火災や感電の原因になります。) ⇒必ずプラグやコネクターを持って抜いてください。
	■ 本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない (落下したり倒れたりして壊れ、けがの原因になります。また、重さで外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になります。)
 電源プラグを抜く	■ 長期間使用しないときや、お手入れのときは、外部DC電源の電源プラグをコンセントから抜く (火災や感電の原因になります。)
	■ ケーブルを接続した状態で移動しない (ケーブルが傷つき、火災や感電の原因になります。また、ケーブルが引っかかって、けがの原因になります。)
	■ 落としたり、破損させたりしない (本機を落としたり、破損させたりしたまま使用すると、火災や感電の原因となります。) ⇒直ちに電源プラグを抜いて、販売店に連絡してください。
	■ ケーブルなどを傷つけない (重いものを載せたり、はさんだりすると、ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。)

本製品は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接、接続することができません。
本製品をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどの機器を経由して接続してください。

はじめに

■ 概要

本機は、リモートカメラ（別売品）を操作するリモートカメラコントローラーです。
IP接続であれば最大200台、シリアル接続であれば最大5台のリモートカメラを接続することができます。

■ 必要なパーソナルコンピュータの環境

本機で使用するソフトウェアは、下記のWebサイトに示すパーソナルコンピュータでご使用ください。

（日本語） https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav

（英語） <https://pro-av.panasonic.net/en/>

■ 免責について

当社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

- ① 本機に関連して直接または間接に発生した、偶発的、特殊、または結果的損害・被害
- ② お客様の誤使用や不注意による障害または本機の破損など
- ③ お客様による本機の分解、修理または改造が行われた場合
- ④ 本機の故障・不具合を含む何らかの理由または原因により、映像が表示できないことによる不便・損害・被害
- ⑤ 第三者の機器などと組み合わせたシステムによる不具合、あるいはその結果被る不便・損害・被害
- ⑥ 取付方法の不備など、本商品の不良によるもの以外の事故に対する不便・損害・被害
- ⑦ 登録した情報内容が何らかの原因により、消失してしまうこと
- ⑧ 本体またはパーソナルコンピュータに保存された画像データ、設定データの消失あるいは漏えいなどによるいかなる損害、クレームなど

■ ネットワークに関するお願い

本機はネットワークへ接続して使用する機能もあります。
ネットワークへ接続して使用するときには、以下のような被害を受けることが考えられます。

- ① 本機を経由した情報の漏えいや流出
- ② 悪意を持った第三者による本機的不正操作
- ③ 悪意を持った第三者による本機の妨害や停止

このような被害を防ぐため、お客様の責任の下、下記のような対策も含め、ネットワークセキュリティ対策を十分に行ってください。
これらの被害について、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- ファイアウォールなどを使用し、安全性の確保されたネットワーク上で本機を使用する。
- パーソナルコンピュータが接続されているシステムで本機を使用する場合、コンピューターウイルスや不正プログラムの感染に対するチェックや駆除が定期的に行われていることを確認する。

また、以下の点にもご注意ください。

- 本機やケーブルなどが容易に破壊されるような場所には設置しない。

ユーザー認証について

ネットワークに接続する場合、本機内の設定情報をネットワーク上に漏えいさせないためには、ユーザー認証を有効にしてアクセスを制限するなどの対策を実施してください。

使用時の制約事項

接続する機器のネットワーク環境は、本機のネットワーク設定と同一のセグメントを推奨します。

セグメントが異なる接続を行う場合は、ネットワーク機器固有の設定などに依存した事象が起きる可能性がありますので、運用開始前に十分確認を行ってください。

■ アップグレード用ソフトウェアについて

アップグレード用ソフトウェアは、下記のWebサイトの「サポート・ダウンロード」から入手することができます。

（日本語） https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav

（英語） <https://pro-av.panasonic.net/en/>

アップグレードの手順は、ダウンロードファイルに含まれている手順書に従って行ってください。

■ 各種ファイルについて

カメラ設定ファイル	リモートカメラの設定ファイルデータです。
RP 設定ファイル	AW-RP60 固有の設定ファイルです。

使用上のお願い

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

取り扱いにはいねいに

落としたり、強い衝撃や振動を与えないでください。
また、PAN/TILT レバーやダイヤルを持って持ち運びや移動はしないでください。故障や事故の原因になります。

使用温度範囲は、0℃～40℃でお使いください。

0℃を下回る寒いところや、40℃を超える暑いところでは内部の部品に悪影響を与えるおそれがあります。

ケーブルの抜き差しは電源を切ってから

ケーブルの抜き差しは、必ず機器の電源を切ってから行ってください。

湿気、ほこりの少ないところで

湿気、ほこりの多いところは、内部の部品がいたみやすくなりますので避けてください。

お手入れは

電源を切って乾いた布で拭いてください。汚れが取れにくいときは、うすめた台所用洗剤（中性）を布にしみ込ませ、よく絞りを、軽く拭いた後、水拭きしてから、乾いた布で拭いてください。

NOTE

- ペンジンやシンナーなど揮発性のものは使用しないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意事項をよくお読みください。

火を近づけないでください

ろうそく等の炎を機器の近くに置かないでください。

水をかけないでください

直接水をかけないでください。故障の原因になります。

廃棄のときは

本機のご使用を終え、廃棄されるときは環境保全のため、専門の業者に廃棄を依頼してください。

液晶パネルについて

液晶パネルのドットについては有効画素の99.99%以上の高精度管理をしていますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものがあります。これは故障ではなく、映像に何ら影響を与えるものではありません。

表示映像によっては、画面にムラが発生する場合があります。

液晶部を固い布で拭いたり、強くこすったりすると、表面に傷がつく原因となります。

液晶の応答速度や輝度は使用温度によって変化します。

本機を、温度や湿度の高いところに長時間放置すると、液晶パネルの特性が変化し、ムラの原因となります。

液晶パネルはその特性上、明るい静止画などの長時間連続表示や、高温多湿環境下での連続使用をすると、残像、輝度低下、焼きつき、すじなどが発生したり、パネルの一部分の明るさが、しみのように恒久的に変化したままになる場合があります。

また、次のような環境での連続使用は避けてください。

- 高温多湿になる密閉された場所
- 空調設備の吹き出し口近くなど

上記のような映像や環境での長時間使用は液晶パネルの経年変化を早めます。

経年変化の現象を未然に防ぐため、次のことをお勧めします。

- 明るい静止画などは長時間連続して表示しない
- 輝度を下げる
- 使用しない場合は本体（ハブの電源）の電源を切る

残像現象は、画面表示を変えることで徐々に解消される場合もあります。

PoE 給電について

外部DC電源とPoE給電の両方を接続した場合は、外部DC電源が優先となります。両方を接続した状態から、外部DC電源を抜くと自動で再起動となります。

PoE給電に使用するケーブルは、カテゴリ5e以上のケーブルをご使用ください。また、給電装置と本装置間のケーブル長は最大100mです。カテゴリ5以下のケーブルを使用すると給電能力が低下するおそれがあります。

ギガビットイーサネット対応パーソナルコンピュータとPoEインジェクターをストレートのLANケーブルで接続している場合は、まれにパーソナルコンピュータで認識されないことがあります。その場合は、パーソナルコンピュータと本機間をクロスLANケーブルで接続（またはクロス接続）してください。

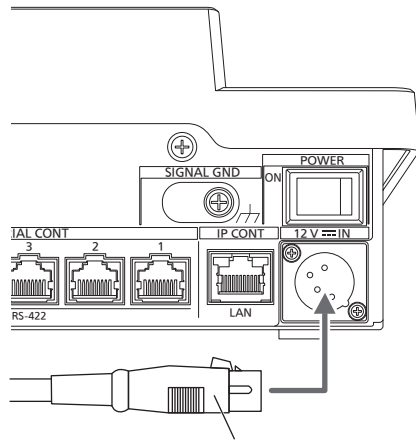
設置上のご注意

「安全上のご注意」に記載されている内容とともに、以下の事項をお守りください。

本機を設置するときや接続工事を行うときは、必ず、販売店に依頼してください。

電源の接続について

- 外部 DC 電源の DC プラグは、ロックするまで奥に差し込んでください。



DC プラグ

- 長時間使用しないときは、節電のため電源スイッチを切り、外部 DC 電源の DC プラグを抜いてください。

内部に異物を入れないでください。

- 水や金属、飲食物などの異物が内部に入ると、火災や感電の原因になります。

設置場所について

- 本機は、屋内専用の機器です。
- 安定した場所に設置して使用してください。
- 直射日光の当たるところへの設置は避けてください。
- 湿気やほこり、振動の多い場所に設置すると、故障の原因となります。

特長

IP 接続とシリアル接続に対応

IP 接続

- ネットワークハブ（スイッチングハブ）を介して最大 200 台までのリモートカメラ*1 を接続することができます。
- 本機の自動 IP 設定機能で、リモートカメラ*1 の IP アドレスを自動的に割り付けて制御可能にします。

*1：対応カメラ：

AW-HE70、AW-HE75、AW-HN70、AW-UE70、AW-UN70

- 最大 5 台の本機から、1 台のリモートカメラを同時に操作することができます。

シリアル接続

- 最大 5 台までのリモートカメラを接続することができます。

リモートカメラを簡単に操作

- パン/チルト、ズーム、フォーカス进行操作する専用のレバー、ボタン、ダイヤルを装備。さらに、パン/チルト、ズーム用のスピード調整ボリュームを配置。
カメラアングル調整を、迅速・確実に行うことができます。
- ホワイトバランス、ブラックバランスの自動調整を実行する AWB ボタン、ABB ボタンを装備。
- プリセットを多用する運用現場においても、迅速な呼び出し操作ができます。
また、リモートカメラがプリセット位置まで移動する速度（PRESET SPEED）を、本機の各プリセット番号に記憶することができます。運用に応じて、プリセット番号によって異なる速度でリモートカメラを動作させることができ、多彩な映像演出が可能になります。
- PoE*2 搭載により本機の電源工事が不要です。
PoE 規格対応のネットワーク機器（IEEE802.3af 準拠）*3 に接続することによって、本機の電源工事が不要となります。

NOTE

- 外部 DC 電源と PoE 給電の両方を接続した場合は、外部 DC 電源が優先となります。両方を接続した状態から、外部 DC 電源を抜くと自動で再起動となります。
- PoE 給電に使用するケーブルは、カテゴリ 5e 以上のケーブルをご使用ください。また、給電装置と本装置間のケーブル長は最大 100 m です。カテゴリ 5 以下のケーブルを使用すると給電能力が低下するおそれがあります。
- ギガビットイーサネット対応パーソナルコンピューターと PoE インジェクターをストレートの LAN ケーブルで接続している場合は、まれにパーソナルコンピューターで認識されないことがあります。その場合は、パーソナルコンピューターと本機間をクロス LAN ケーブルで接続（またはクロス接続）してください。

*2：Power over Ethernet の略です。以降「PoE」と表記いたします。

*3：動作確認済みの PoE 給電装置については、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

対応するリモートカメラ

● インテグレートッドカメラ

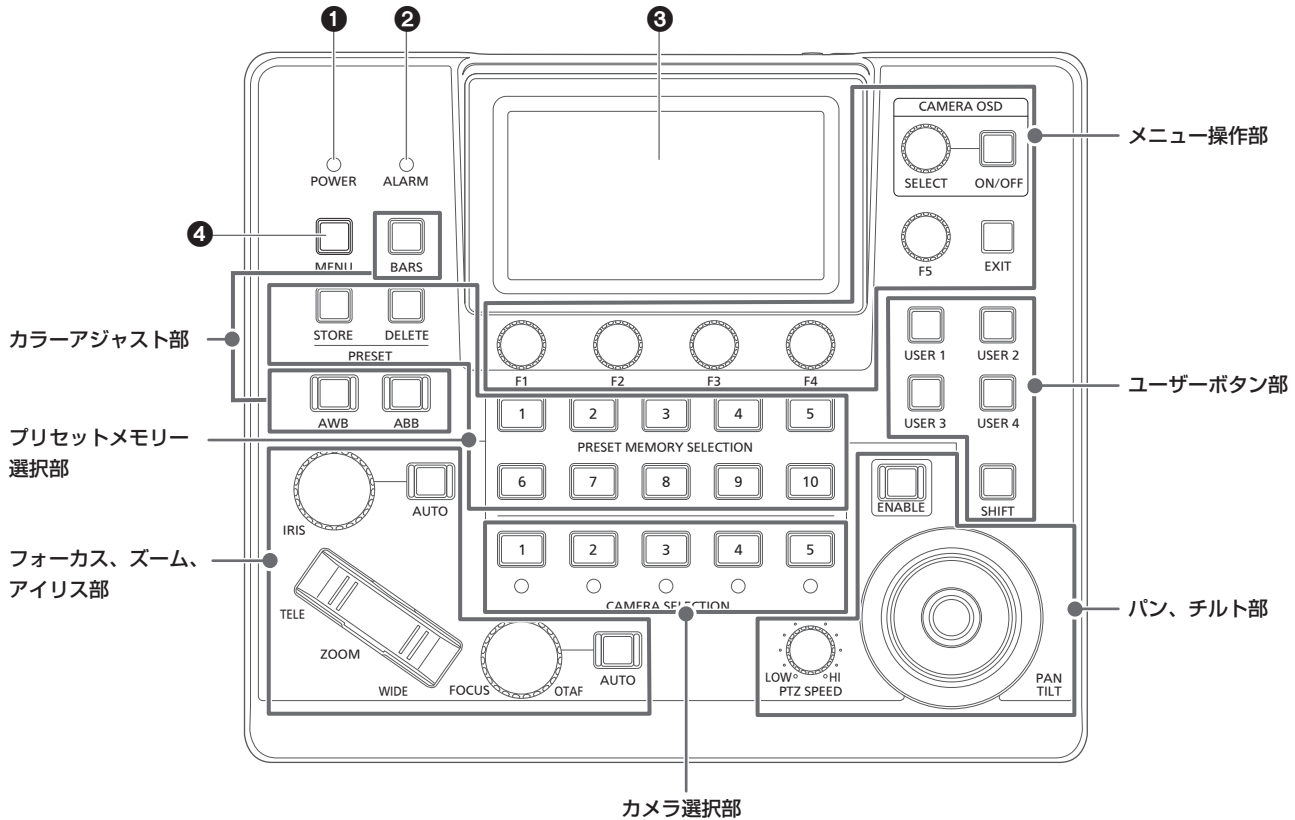
AW-HE70、AW-HE75、AW-HN70、AW-UE70、AW-UN70

詳細は、下記の Web サイトもご参照ください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav

各部の名前とはたらき

制御パネル部



① POWER ランプ [POWER]

電源が入力されているときに、背面のPOWERスイッチ (33) をONにすると点灯します。

② ALARM ランプ [ALARM]

選択中のリモートカメラからアラームを受信したときに点灯します。

③ LCD パネル

ステータス画面やメニューを表示します。

④ MENU ボタン [MENU]

ボタンを押すと、LCD パネルにメニューを表示します。
メニュー表示中は点灯します。

⑥ F5 ダイアル [F5] (メニュー操作ダイヤル)

LCD パネルにメニュー画面が表示されている場合、ダイヤルを回してメニューを選択し、押して決定します。

⑦ F1 ダイアル [F1]、F2 ダイアル [F2]、F3 ダイアル [F3]、F4 ダイアル [F4] (メニュー操作ダイヤル)

本機のLCD パネルに表示されている項目の設定値を操作します。
F1 ~ F4 ダイアルを回して設定値などを選びます。
ステータス画面を表示している場合、LCD パネル下部に表示されている項目の値を操作します。
メニュー画面が表示されている場合、選択したメニュー項目の値を操作します。

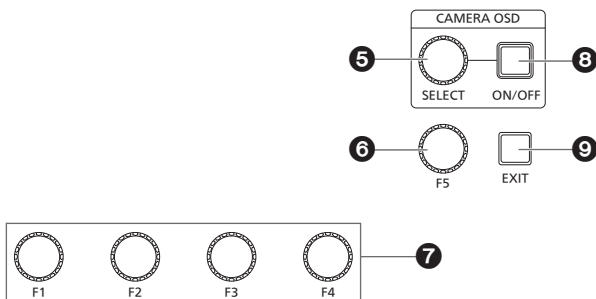
⑧ CAMERA OSD ON/OFF ボタン [CAMERA OSD ON/OFF]

カメラのOSDのON/OFFを切り替えます。

⑨ EXIT ボタン [EXIT]

LCD パネルにメニュー画面が表示されている場合、直前のメニューに戻ります。
ステータス画面が表示されている場合、F1 からF4に割り当てられた項目の操作中に押すと、その操作をキャンセルします。

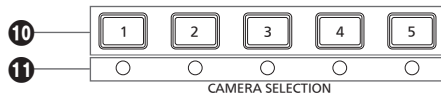
メニュー操作部



⑤ CAMERA OSD SELECT ダイアル [CAMERA OSD SELECT]

CAMERA OSD ON/OFF ボタンが点灯しているときに、ダイヤルを回してメニューを選択し、押して決定します。

カメラ選択部



⑩ カメラ選択ボタン [CAMERA SELECTION 1 ～ 5]

ステータス画面で設定されているカメラグループに該当するカメラ番号の選択を行います。

- 消灯 : カメラは選択されていません
 点灯 (緑) : G_TALLY が ON、カメラは選択されていません
 点灯 (赤) : R_TALLY が ON、カメラは選択されていません
 点灯 (アンバー) : カメラは選択されています (選択中カメラの TALLY は LCD パネルに表示されます。)

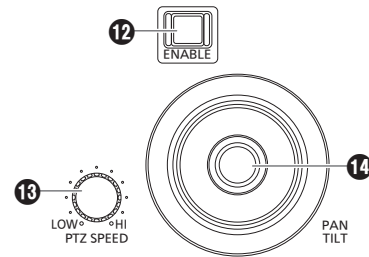
⑪ カメラステータス LED

カメラ選択ボタン [1] ～ [5] に割り当てられたリモートカメラの状態を表示します。

詳しくは、「リモートカメラを選択する」(23 ページ) を参照してください。

- 消灯 : 未接続
 点灯 (アンバー) : カメラスタンバイ
 点灯 (緑) : 接続中

パン、チルト部



⑫ PAN/TILT / IRIS / ZOOM / FOCUS ENABLE ボタン [ENABLE]

PAN/TILT レバー (⑭)、IRIS ダイアル (⑮)、ZOOM ボタン (⑯)、FOCUS ダイアル (⑰) の操作の有効と無効を切り替えます。

点灯 (アンバー) : PAN/TILT レバー、IRIS ダイアル、ZOOM ボタン、FOCUS ダイアルの操作が有効

- 消灯 : 操作が無効
 点灯 (青) : IRIS ダイアルの操作のみが無効 (PAN/TILT レバー、ZOOM ボタン、FOCUS ダイアルの操作は有効)

⑬ PTZ SPEED ダイアル [PTZ SPEED]

PAN/TILT レバー (⑭)、ZOOM ボタン (⑯) の操作に対する動作スピードの変化量を調整します。

- 時計方向に回す : 高速で動く (HI)
 反時計方向に回す : 低速で動く (LOW)

⑭ PAN/TILT レバー

現在選択されているリモートカメラの向きを制御します。

PAN/TILT レバーを倒す角度により、動作スピードが変わります。

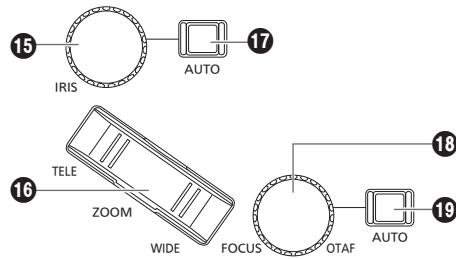
- 左右に倒す : 左右方向に動作
 前後に倒す : 上下方向に動作

- [PAN DIR] メニュー、[TILT DIR] メニューで [REVERSE] を設定すると、レバーを倒した向きとカメラが動く向きの変更することができます。

NOTE

- 電源を ON にしたときは、LCD パネルにステータス画面が表示されるまで触れないでください。

フォーカス、ズーム、アイリス部



15 IRISダイヤル [IRIS]

マニュアルアイリス中（オートアイリスボタン（17）が消灯しているとき）に手でレンズ絞りを制御します。
オートアイリス中（オートアイリスボタン（17）が点灯しているとき）は、リモートカメラのオートアイリスの収束レベルを調整します。

時計方向に回す：レンズ絞りが開く方向に動く（OPEN）
反時計方向に回す：レンズ絞りが閉じる方向に動く（CLOSE）

- [IRIS DIR] メニューで [REVERSE] を設定すると、OPEN から CLOSE の操作の向きの変更をすることができます。
- ダイアルを長押しすると、IRIS を CLOSE できます。

16 ZOOM ボタン [ZOOM]

レンズのズームを調整します。
ボタンを押し込む度合いによって、ズーム動作のスピードが変わります。

TELE 側を押す：望遠側に動く
WIDE 側を押す：広角側に動く

- [ZOOM DIR] メニューで [REVERSE] を設定すると、ZOOM ボタンを倒した向きとレンズのズーム動作の向きの変更をすることができます。

NOTE

- 電源を ON にしたときは、LCD パネルにステータス画面が表示されるまで触れないでください。

17 オートアイリスボタン [IRIS AUTO]

レンズ絞りの制御を「自動（オートアイリス）」に設定します。

点灯：オートアイリス
消灯：マニュアルアイリス

18 FOCUSダイヤル [FOCUS]

手でフォーカス制御を行います。
オートフォーカス中（オートフォーカスボタン（19）が点灯しているとき）は、操作が無効となります。

時計方向に回す：フォーカスが遠距離側に動く
反時計方向に回す：フォーカスが近距離側に動く

- [FOCUS DIR] メニューで [REVERSE] を設定すると、FOCUS ダイアルを回した向きとフォーカス動作の向きの変更をすることができます。

ワンタッチオートフォーカスボタン [OTAF]

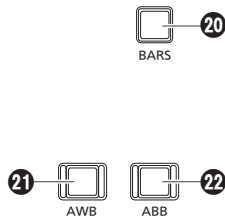
マニュアルフォーカス中（オートフォーカスボタン（19）が消灯しているとき）に FOCUS ダイアルを押すと、オートフォーカス動作を行い、焦点を合わせます。

19 オートフォーカスボタン [FOCUS AUTO]

フォーカス制御を「自動（オートフォーカス）」に設定します。
オートフォーカス中は、FOCUS ダイアル（18）、ワンタッチオートフォーカスボタン（19）の操作が無効となります。

点灯：オートフォーカス
消灯：マニュアルフォーカス

カラーアジャスト部



20 BARS ボタン [BARS]

リモートカメラから出力される映像信号を選択します。
ボタンを押すごとに、カメラが撮影している映像信号とカラーバー信号が切り替わります。

消灯：カメラが撮影している映像信号を出力

点灯：カラーバー信号を出力

21 AWB ボタン [AWB]

ホワイトバランスの自動調整を実行し、調整結果をリモートカメラのメモリーAやメモリーBに登録します。
ホワイトバランスの調整中はAWBボタンが点灯し、正常に調整されたときに消灯します。

調整できなかった場合は点滅します。

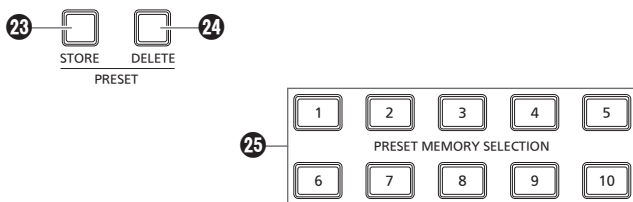
- ホワイトバランスの自動調整が終了すると、R GAIN、B GAINの値は±0になります。

22 ABB ボタン [ABB]

ブラックバランスの自動調整を実行します。
ボタンを押すと自動的にアイリスが絞られ調整が実行されます。
ブラックバランスの調整中はABBボタンが点灯し、正常に調整されたときに消灯します。

調整できなかった場合は点滅します。

プリセットメモリー選択部



23 STORE ボタン [PRESET STORE]

長押しするとボタンが点灯し、プリセットの登録状態になります。
この状態で、プリセットメモリー選択ボタン (25) を押すと、プリセットの登録が行えます。
プリセット登録を解除する場合は、押してボタンを消灯させてください。

24 DELETE ボタン [PRESET DELETE]

長押しするとボタンが点灯し、プリセットの削除状態になります。
この状態で、プリセットメモリー選択ボタン (25) を押すと、プリセットの削除が行えます。
プリセットが削除されると、ボタンは消灯します。
DELETEを実行せずに解除するには、ボタンを押してください。

25 プリセットメモリー選択ボタン

[PRESET MEMORY SELECTION 1 ~ 10]

ステータス画面で設定されているプリセットグループのプリセット再生を行います。

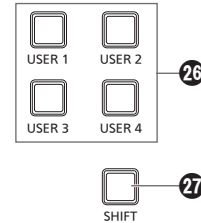
STORE ボタン (23) 点灯中：

ステータス画面で設定されているプリセットグループのプリセット番号登録を行います。

DELETE ボタン (24) 点灯中：

ステータス画面で設定されているプリセットグループのプリセット番号のデータ削除を行います。

ユーザーボタン部



26 USER ボタン [USER 1] ~ [USER 4]

USER 1 ~ USER 4に割り当てた機能呼び出します。

消灯：機能が無効

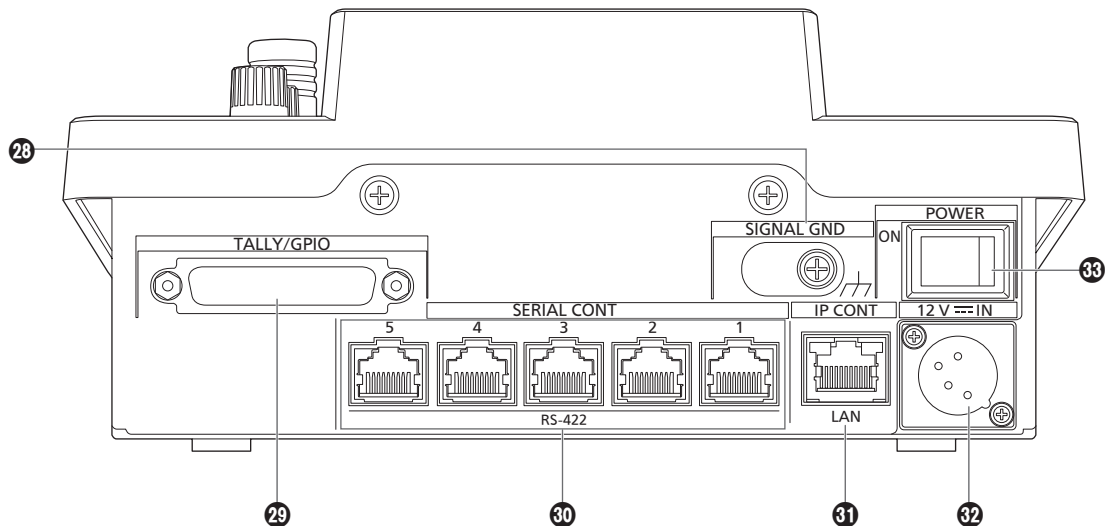
点灯：機能が有効

27 SHIFT ボタン [SHIFT]

ボタンが点灯しているときは、USER ボタン 1 ~ 4 がUSER ボタン 5 ~ 8 に切り替わります。

ステータス画面のUSER設定もUSER5 ~ 8が表示されます。

背面部



28 グランド端子 [SIGNAL GND]

システムのグランドに接続してください。

29 TALLY/GPIO 端子 [TALLY/GPIO]

JST 製：JBY-25S-1A3F(LF) (SN)

外部機器と接続して、タリイ情報の受信や、カメラ選択状態の送信をすることができます。

端子に接続するケーブルは、シールド付きのものを使用してください。

30 SERIAL CONT 1 ～ 5 端子

[SERIAL CONT 1 ～ 5] (RJ-45)

シリアル接続対応のリモートカメラを LAN ケーブルで接続します。ストレートケーブル (カテゴリー 5e 以上のシールドケーブル) で接続してください。

詳しくは、「接続」(16 ～ 18 ページ) を参照してください。

NOTE

- これらの端子には、PoE 給電用のケーブルを接続しないでください。

31 IP CONT 端子 [IP CONT] (RJ-45)

(10BASE-T/100BASE-TX)

IP 接続対応のリモートカメラおよびコンピュータを LAN ケーブルで接続します。

本機と機器を直接接続する場合は、クロスケーブル (カテゴリー 5e のケーブル) を使用してください。

ハブ (スイッチングハブ) 等を経由して接続する場合は、ストレートケーブルまたは、クロスケーブル (カテゴリー 5e ケーブル) を使用してください。

詳しくは、「接続」(16 ～ 18 ページ) を参照してください。

32 DC IN 端子 [12V $\equiv$ IN] (DC 12 V) (XLR コネクター)

外部 DC 電源を接続します。

- DC コードは、最長 2 m (AWG16 コード使用時) のコードを使用してください。

■ 外部 DC 電源について

外部 DC 電源の出力電圧が、本機の定格電圧に適合していることを確認のうえ、接続してください。

外部 DC 電源の出力電流は、接続機器の合計電流以上で、余裕があるものをお選びください。

接続機器の合計電流は、次の式で求めることができます。

総消費電力 ÷ 電圧

本機の電源が入ったときには、突入電流が発生します。電源が入ったときに電源供給能力が不足すると、故障の原因となります。本機および本機の電源が入ったときと連動して電源が入る接続機器 (レンズ、ワイヤレスマイクレシーバーなど) の、総消費電力の 2 倍以上の電力を確保できる、外部 DC 電源のご使用をお勧めします。

- 外部 DC 電源の DC 出力端子と、本機の DC IN 端子のピン配列を確認し、極性を正しく接続してください。誤って GND 端子に +12 V の電源を接続すると、火災や故障の原因になります。

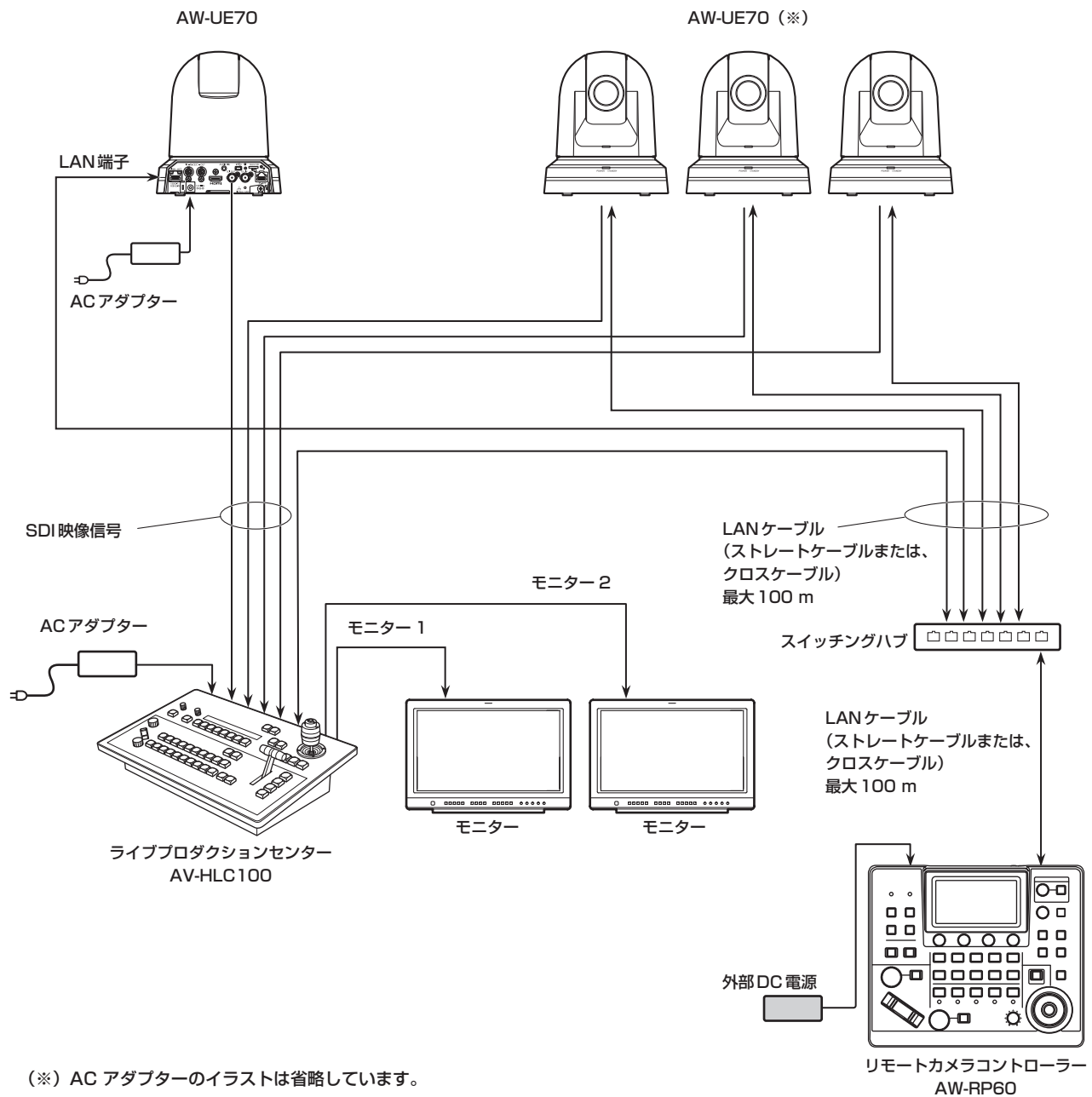
12V $\equiv$ IN	
1	GND
2	—
3	—
4	+12V
HA16RA-4P(77) ヒロセ電機製	

33 POWER スイッチ [POWER]

POWER スイッチを ON にすると POWER ランプ (1) が点灯し、本機を操作することができます。

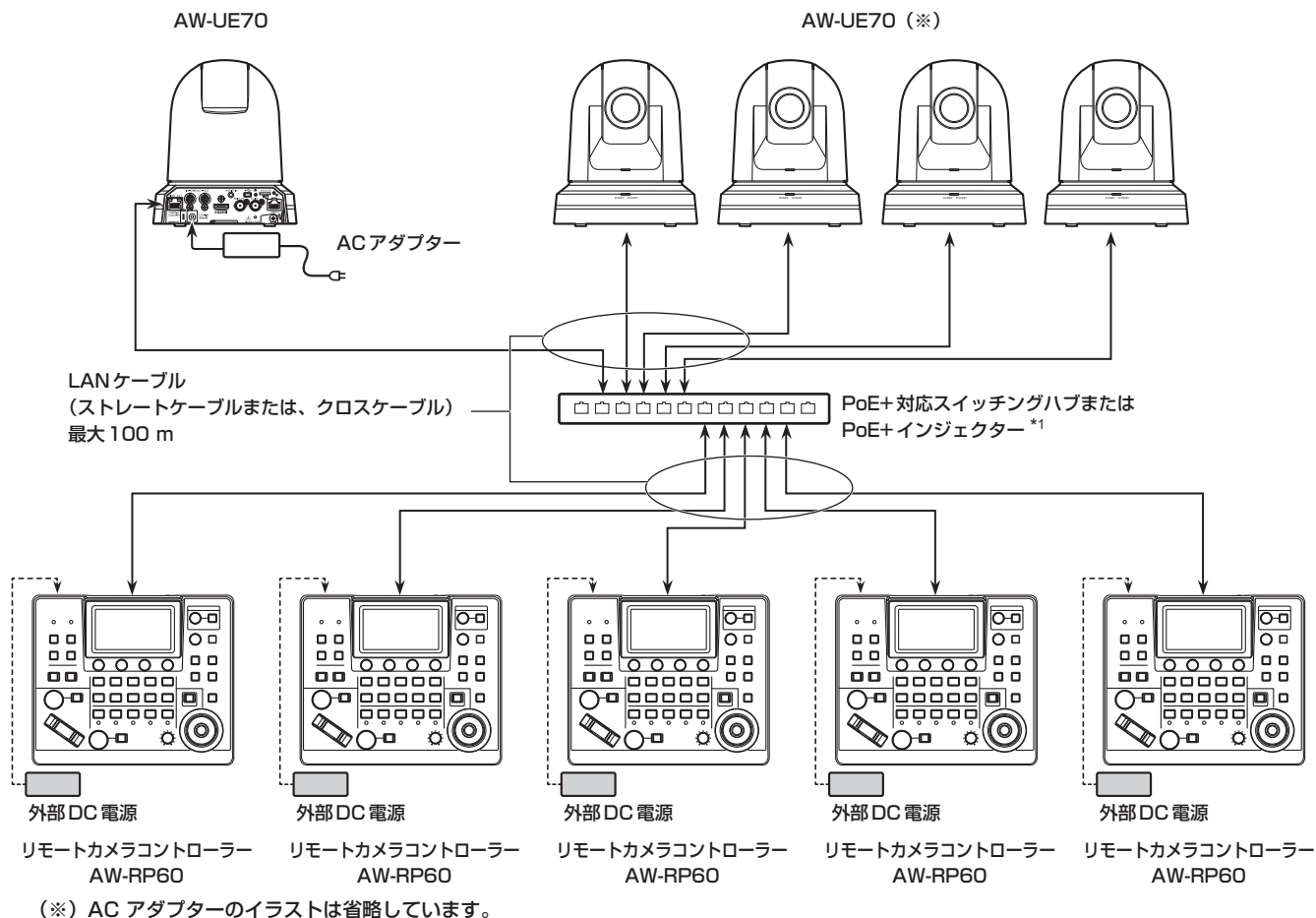
IP 接続例

■ リモートカメラとの IP 接続



- LAN ケーブルは、カテゴリ 5e ケーブルを使用してください。
- シリアル接続のリモートカメラを混在させることもできます。
- 本機 1 台に、IP 接続、シリアル接続を合計して最大 200 台のリモートカメラを制御先として登録することができます。

■ 複数台の本機とリモートカメラとの IP 接続

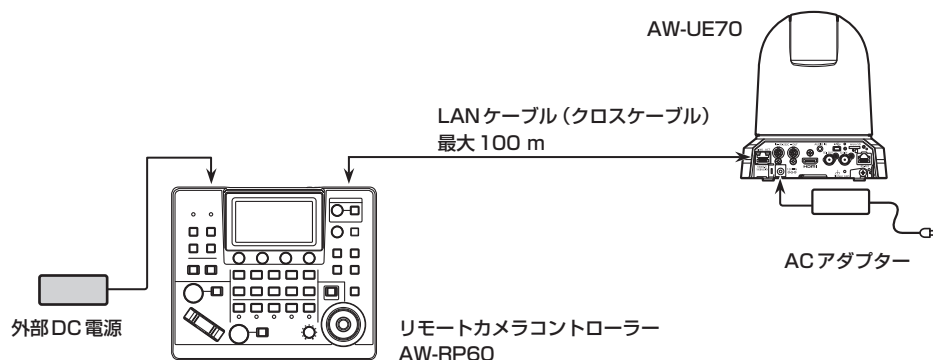


*1 : AW-RP60 への給電は PoE 対応スイッチングハブや PoE インジェクター、または、PoE+ 対応スイッチングハブや PoE+ インジェクターからも可能です。

● LAN ケーブルは、カテゴリ 5e ケーブルを使用してください。

● 1 台のリモートカメラを最大 5 台の本機から同時に操作することができます。(IP 接続時)

■ 本機 1 台とリモートカメラ 1 台との IP 接続

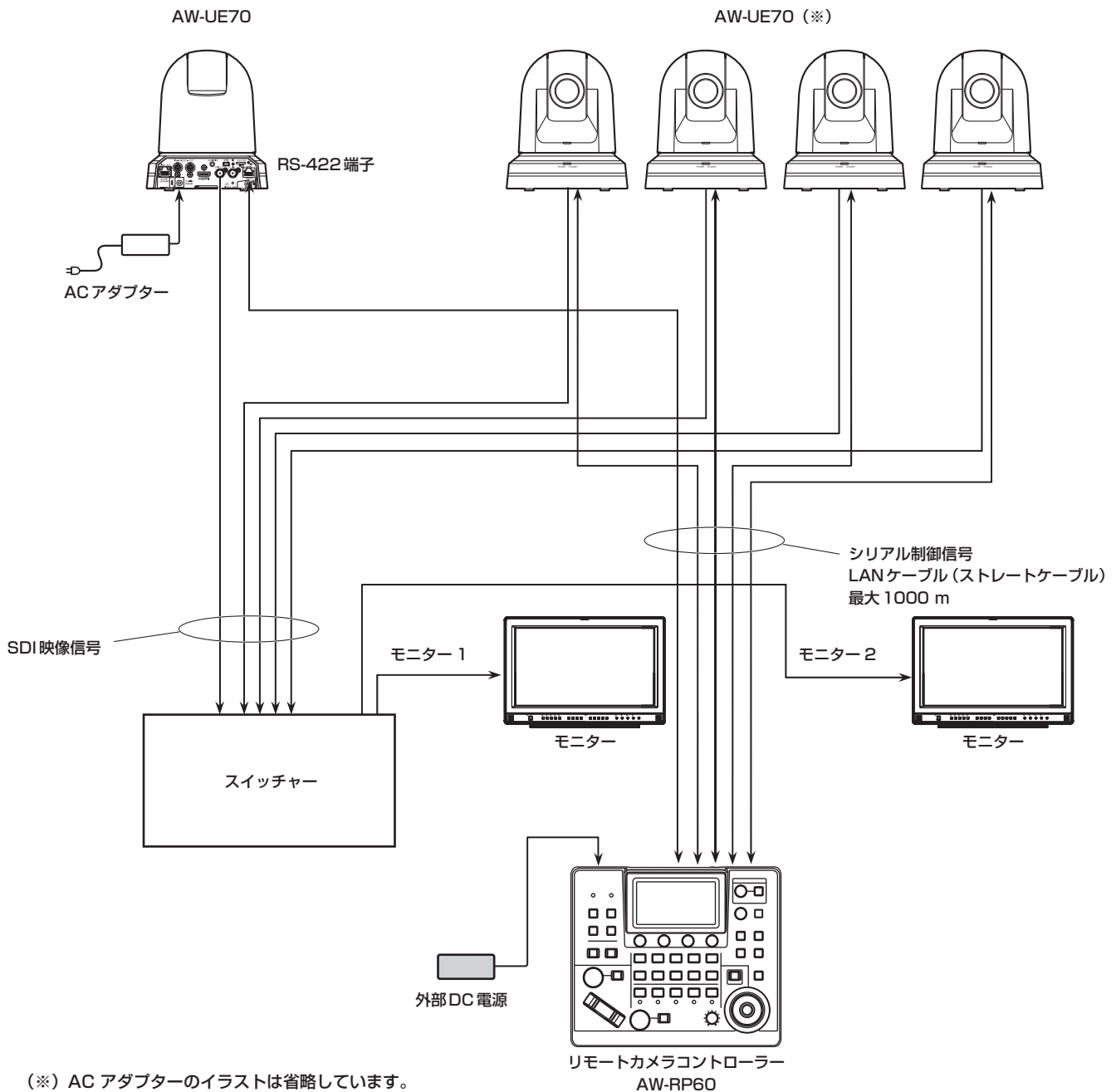


● LAN ケーブルは、クロスケーブル (カテゴリ 5e ケーブル) を使用してください。

● AW-UE70 以外のカメラと接続する場合は、各カメラ側の取扱説明書を参照してください。

シリアル接続例

■ リモートカメラとのシリアル接続



- LANケーブルは、ストレートケーブル (カテゴリー 5e ケーブル) を使用してください。
- シリアル接続時は、本機 1 台に接続できるリモートカメラは最大 5 台です。
- IP 接続のリモートカメラを混在させることもできます。
- 本機 1 台に、IP 接続、シリアル接続を合計して最大 200 台のリモートカメラを制御先として登録することができます。

本機の基本操作

1. 本機の電源を入れる

POWERスイッチをONにします。

本機に電源が供給され、POWERランプが点灯します。

- SYSTEMメニュー [CAMERA]の[AUTO POWER]項目を[ON]に設定しているときは、本機の電源ONに連動して、リモートカメラの電源も入ります。
ただし、リモートカメラが、スタンバイ状態の場合に限ります。
詳しくは、「リモートカメラの電源の入れかた」(20ページ)を参照してください。
- SYSTEMメニュー [CONNECT SETTING]の[CONNECT MODE]項目を[Serial]または[LAN]に設定されているリモートカメラが、連動対象となります。
詳しくは、「リモートカメラとの接続種別(シリアル/IP/接続なし)を設定する」(31ページ)を参照してください。

2. リモートカメラを選択する

カメラ選択ボタン [CAMERA SELECTION] を押し、本機から操作するリモートカメラを選択します。

3. リモートカメラの向きを調整する

PAN/TILT / IRIS / ZOOM / FOCUS ENABLE ボタン [ENABLE] が点灯している状態で、PAN/TILT レバーを操作し、リモートカメラの向きを調整します。

NOTE

- 電源をONにしたときは、LCDパネルにステータス画面が表示されるまで触れないでください。

4. ズームを調整する

PAN/TILT / IRIS / ZOOM / FOCUS ENABLE ボタン [ENABLE] が点灯している状態で、ZOOM ボタンを操作し、レンズのズームを調整します。

TELE 側を押すと望遠になり、WIDE 側を押すと広角になります。

NOTE

- 電源をONにしたときは、LCDパネルにステータス画面が表示されるまで触れないでください。

5. レンズの絞りを調整する

PAN/TILT / IRIS / ZOOM / FOCUS ENABLE ボタン

[ENABLE] が点灯 (アンバー) している状態で、IRIS ダイアルを回して、レンズの絞りを調整します。

6. フォーカスを調整する

PAN/TILT / IRIS / ZOOM / FOCUS ENABLE ボタン

[ENABLE] が点灯している状態で、FOCUS ダイアルを回して、レンズのフォーカス調整を行います。

マニュアルフォーカスのときにワンタッチオートフォーカスボタンを押すと、一時的にオートフォーカスモードになり自動で焦点を合わせます。

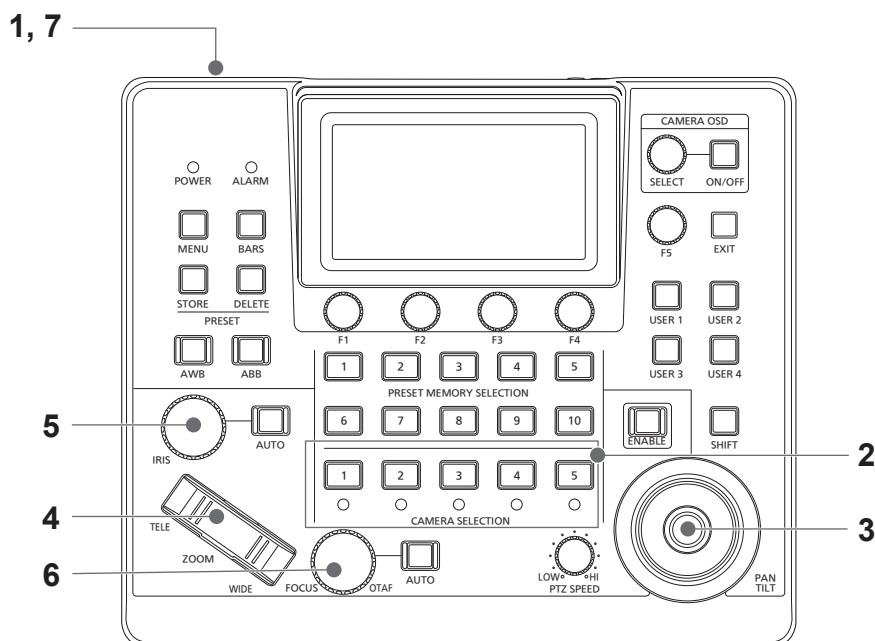
- OTAF (ワンタッチオートフォーカス) は、OTAF 機能があるリモートカメラに有効です。

7. 本機の電源を切る

POWERスイッチをOFFにします。

本機の電源が切れ、POWERランプが消灯します。

- 本機の電源をOFFにしても、接続されているリモートカメラの電源はOFFにされません。
- リモートカメラの電源を切るには、SYSTEMメニュー [CAMERA]の[CAM POWER]項目で、[ALL OFF]または[GRP OFF]を選択し、実行してください。
詳しくは、「リモートカメラの電源の切りかた」(21ページ)を参照してください。



リモートカメラの電源の入れかたと切りかた

リモートカメラの電源の入れかた

本機から、スタンバイ状態のリモートカメラの電源を入れることができます。

入れかたには以下の方法があります。

- 1 台ずつ電源を入れる
- 本機の電源 (ON) と連動して電源を入れる
- 複数の電源を入れる
 - ◇ すべての電源を入れる
 - ◇ 選択中のカメラグループの電源を入れる

以降にそれぞれの操作について説明します。

1 台ずつ電源を入れる

1. リモートカメラを選択する

該当のカメラ選択ボタン [CAMERA SELECTION] を約 3 秒間長押しすると、LCD パネルにリモートカメラの名称と、[ON (F2)]、[OFF (F3)] のボタンが表示されます。

NOTE

- この操作は、ステータス画面が表示されているときに有効な操作です。

2. カメラ選択ボタンを押したまま F2 ダイアルを押す



本機の電源 (ON) と連動して電源を入れる

1. [MENU] ボタンを押す

2. SYSTEM メニュー [CAMERA] を選び、[AUTO POWER] 項目を表示する

C001 : AW-UE70			TALLY:
CAMERA			
CAM POWER	AUTO POWER	CAM LOCK	
NON	ON	—	

3. F2 ダイアルを回して [ON] を選択し、F2 ダイアルを押す

本機の電源 (ON) と連動して、SYSTEM メニュー [CONNECT SETTING] の [CAM1] ~ [CAM200] 項目を [Serial]、または [LAN] に設定しているリモートカメラの電源が入ります。

NOTE

- 接続されているカメラの台数によって、本機の操作が有効になるまでに時間を要することがあります。

複数の電源を入れる

1. [MENU] ボタンを押す

[MENU] ボタンを押して点灯させます。

2. SYSTEM メニュー [CAMERA] を選び、[CAM POWER] 項目を表示する

C001 : AW-UE70			TALLY:
CAMERA			
CAM POWER	AUTO POWER	CAM LOCK	
NON	ON	—	

■ すべての電源を入れる

3. F1 ダイアルを回して [ALL ON] を選択し、F1 ダイアルを押す

■ 選択中のカメラグループの電源を入れる

3. F1 ダイアルを回して [GRP ON] を選択し、F1 ダイアルを押す

リモートカメラの電源の切りかた

本機からリモートカメラの電源を切ることができます。
切りかたには以下の方法があります。

- 1 台ずつ電源を切る
- 複数の電源を切る
 - ◇ すべての電源を切る
 - ◇ 選択中のカメラグループの電源を切る

以降にそれぞれの操作について説明します。

1 台ずつ電源を切る

1. リモートカメラを選択する

該当のカメラ選択ボタン [CAMERA SELECTION] を約 3 秒間長押しすると、LCD パネルにリモートカメラの名称と、[ON (F2)]、[OFF (F3)] のボタンが表示されます。

NOTE

- この操作は、ステータス画面が表示されているときに有効な操作です。

2. カメラ選択ボタンを押したまま F3 ダイヤルを押す



複数の電源を切る

1. [MENU] ボタンを押す
2. SYSTEM メニュー [CAMERA] を選び、
[CAM POWER] 項目を表示する

C001 : AW-UE70			TALLY: ■ ■
CAMERA			
CAM POWER NON	AUTO POWER ON	CAM LOCK —	

■ すべての電源を切る

3. F1 ダイヤルを回して [ALL OFF] を選択し、F1 ダイヤルを押す

■ 選択中のカメラグループの電源を切る

3. F1 ダイヤルを回して [GRP OFF] を選択し、F1 ダイヤルを押す

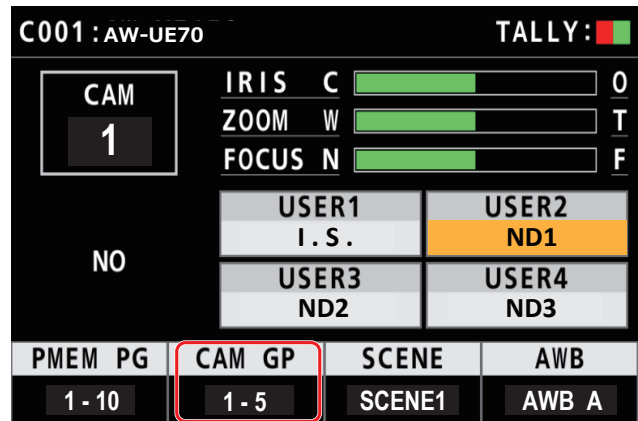
カメラグループを選択する

本機では、カメラ番号CAM1～CAM200それぞれに対して接続設定を行うことで、最大200台のリモートカメラを制御対象として登録することができます。この中から制御するリモートカメラを選択するためには、該当するリモートカメラが属するカメラグループをあらかじめ選択しておく必要があります。

カメラグループ	カメラ番号	カメラグループ	カメラ番号
1～5	CAM1～CAM5	101～105	CAM101～CAM105
6～10	CAM6～CAM10	106～110	CAM106～CAM110
11～15	CAM11～CAM15	111～115	CAM111～CAM115
16～20	CAM16～CAM20	116～120	CAM116～CAM120
21～25	CAM21～CAM25	121～125	CAM121～CAM125
26～30	CAM26～CAM30	126～130	CAM126～CAM130
31～35	CAM31～CAM35	131～135	CAM131～CAM135
36～40	CAM36～CAM40	136～140	CAM136～CAM140
41～45	CAM41～CAM45	141～145	CAM141～CAM145
46～50	CAM46～CAM50	146～150	CAM146～CAM150
51～55	CAM51～CAM55	151～155	CAM151～CAM155
56～60	CAM56～CAM60	156～160	CAM156～CAM160
61～65	CAM61～CAM65	161～165	CAM161～CAM165
66～70	CAM66～CAM70	166～170	CAM166～CAM170
71～75	CAM71～CAM75	171～175	CAM171～CAM175
76～80	CAM76～CAM80	176～180	CAM176～CAM180
81～85	CAM81～CAM85	181～185	CAM181～CAM185
86～90	CAM86～CAM90	186～190	CAM186～CAM190
91～95	CAM91～CAM95	191～195	CAM191～CAM195
96～100	CAM96～CAM100	196～200	CAM196～CAM200

カメラグループを選択する

1. ステータス画面でF2ダイヤルを押す
カメラグループ [CAM GP] が選択されます。



2. F2ダイヤルを回し、カメラグループを選ぶ
3. F2ダイヤルを押す
カメラグループが決定します。

リモートカメラを選択する

カメラ選択ボタン [CAMERA SELECTION] で、操作するリモートカメラを選択することができます。

カメラ選択ボタンを押すと、押したボタンが点灯し、リモートカメラが選択されます。

また、各ボタン下部のランプ (カメラステータス LED) の点灯状態により、カメラ選択ボタン [1] ～ [5] に割り当てられたリモートカメラの状態が分かります。

● カメラステータス LED の点灯状態とリモートカメラの状態

LED の点灯状態	リモートカメラの状態	本機とリモートカメラの接続
消灯	- 該当するカメラ番号の接続種別が [NON] に設定されている。 - リモートカメラに電源が供給されていない。	IP 接続、シリアル接続
点灯 (アンバー色)	リモートカメラがスタンバイ状態。 「リモートカメラの電源の入れかた」(20 ページ) に従って電源を入れてください。	IP 接続、シリアル接続
点灯 (緑色)	リモートカメラと接続中。	IP 接続、シリアル接続

カメラ選択ボタンと、ステータス LED の表示について

● カメラステータス LED

LED の点灯状態	リモートカメラの状態
消灯	未接続状態
点灯 (アンバー色)	カメラスタンバイ
点灯 (緑色)	- カメラ接続中 - カメラに複数の AW-RP60 が接続されている

● カメラ選択ボタン

ボタンの点灯状態	リモートカメラの状態
消灯	非選択
点灯 (緑色)	G_TALLY ON (カメラ非選択)
点灯 (赤色)	R_TALLY ON (カメラ非選択)
点灯 (アンバー色)	選択中 - R/G_TALLY が ON のカメラを選択したときも、この状態に変わります。 - R/G TALLY が ON のカメラを選択したときには、TALLY の情報は LCD パネルに表示されます。

ステータス画面

ステータス画面の表示と操作

本機の電源を入れて起動すると、初期の表示では、ステータス画面が表示されます。
ステータス画面には、以下の情報が表示されます。

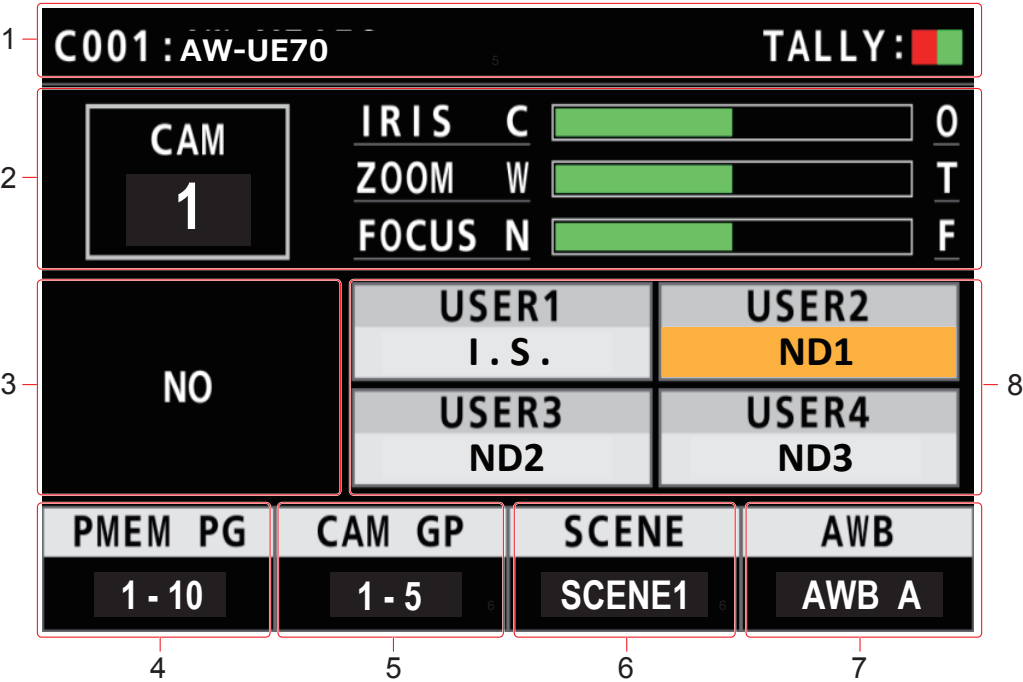
● カメラ番号	● USER ボタンの割り当て情報
● IRIS、ZOOM、FOCUS のポジション	

1. 表示

本機の電源を入れて起動すると、初期の表示では、ステータス画面が表示されます。
動作中は、メニュー操作部のメニューボタンがすべて消灯しているときには、ステータス画面が表示されます。

2. カメラ選択ボタン [CAMERA SELECTION] で、操作したいリモートカメラを選択する

選択したカメラボタンが点灯します。
カメラ選択ボタンが点灯すると、本機からリモートカメラが操作できるようになります。



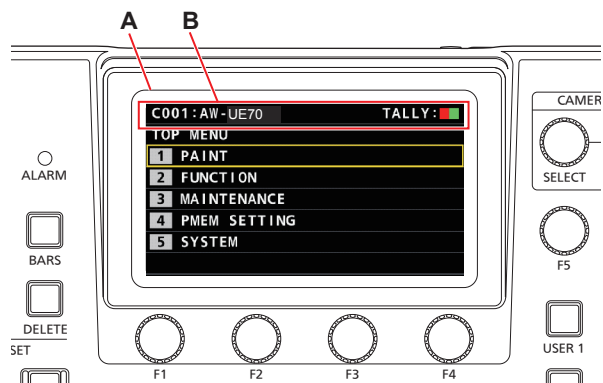
1	カメラ名称、TALLY 情報	選択中のカメラ名称や、カメラの TALLY 状態 (R_TALLY、G_TALLY) を表示します。 カメラと LAN 接続されている場合には、カメラ側で設定されたカメラ名称を最大 10 文字まで表示します。 カメラ名称の設定については、カメラ側の取扱説明書を参照してください。
2	カメラ番号、レンズポジション	選択中のカメラ番号と IRIS、ZOOM、FOCUS の状態を表示します。
3	ALARM	選択中のカメラから通知されたアラーム情報を表示します。
4	プリセットメモリーグループ	プリセットメモリーグループ番号を表示します。 選択したグループの設定が [PRESET MEMORY SELECTION] ボタンに割り当てられます。
5	カメラグループ	カメラグループ番号を表示します。 選択したグループの設定が [CAMERA SELECTION] ボタンに割り当てられます。
6	SCENE	SCENE 番号を表示します。 SCENE の切り替え操作が行えます。
7	AWB モード	AWB モードを表示します。 AWB モードの選択が行えます。
8	機能の割り付け情報	USER1 ～ USER4 への機能の割り付け情報と状態を表示します。[SHIFT] ボタンが点灯中は、USER5 ～ USER8 への機能の割り付け情報と状態を表示します。

メニューの基本操作

メニュー表示のしかたとメニュー構成

本機の[MENU] ボタンとLCDパネルを使用して、メニューを操作できます。

以下の手順で、メニューを表示します。メニューは、本機のLCDパネル (A) に表示されます。



A. LCDパネル

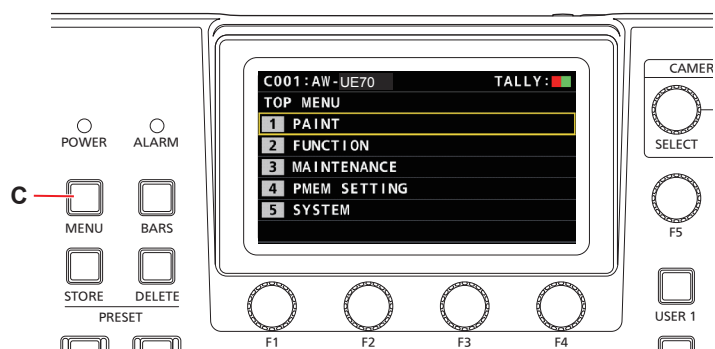
B. 現在選択しているカメラの番号と名称、TALLYの状態を表示します。

操作手順

1. [MENU] ボタンを押して、MENU 画面を表示させる

詳しくは、「メニューグループ」(38ページ)を参照してください。

- [MENU] ボタンを再度押すと、メニュー表示がOFFになり、ステータス画面が表示されます。



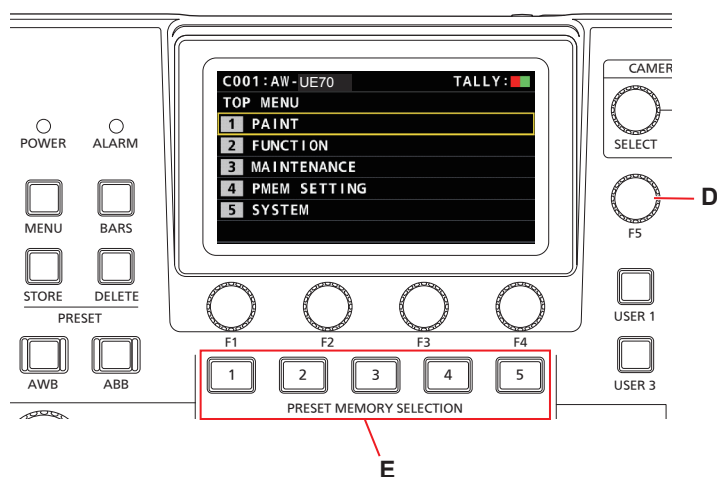
C. [MENU] ボタン

2. [F5] ダイアルを回して、設定したいメニューを選び、[F5] ダイアルを押して決定する

または

PRESET MEMORY SELECTIONの[1]～[5] ボタンを押して、設定したいメニューを選択する

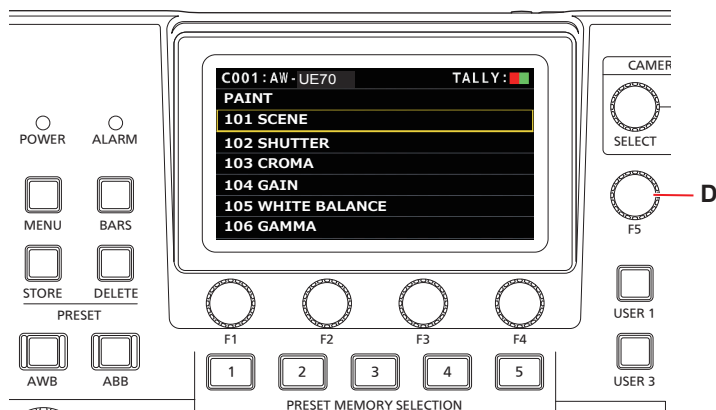
([MAINTENANCE] メニュー > [RP SETTING] > [MENU BT MODE] の設定が [PMEM OFF] のときに選択できます。)



D: [F5] ダイアル

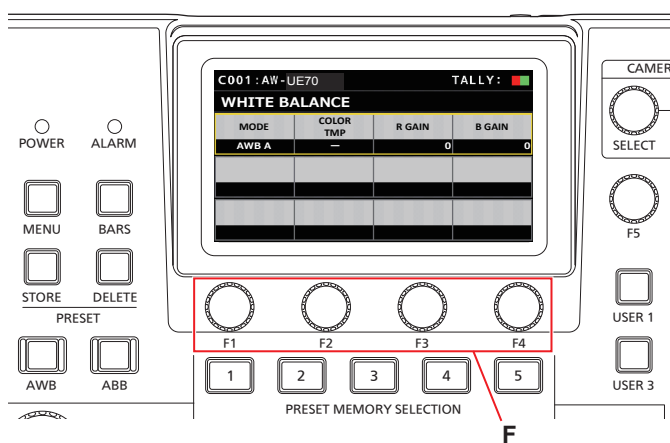
E: PRESET MEMORY SELECTIONの[1]～[5] ボタン

3. [F5] ダイアルを回して設定したい項目を選び、[F5] ダイアルを押して決定する



D: [F5] ダイアル

4. メニュー操作ダイヤル [F1] ~ [F4] (F) を操作して設定したい項目を選び、押して決定する



F: メニュー操作ダイヤル

5. メニュー操作ダイヤル [F1] ~ [F4] (F) を操作して設定値などを変更し、押して決定する

画面の各項目と同じ位置のダイヤルを回します。

選択項目が点滅している場合は、該当のダイヤルを押して決定します。

本機のネットワーク設定を行う

IP 接続したりリモートカメラを本機から操作するには、本機のネットワーク設定が必要です。

NOTE

- 同じネットワーク内に同一のIPアドレスが存在すると、正しく動作しません。起動時などにおいて、IPアドレスの重複が検知されたときに、「IP Duplicate」のメッセージが表示されることがあります。
IPアドレスが重複しないように設定してください。

本機のIPアドレスの設定

1. [MENU] ボタンを押す
2. SYSTEMメニュー [RP IP SET] を選ぶ
3. メニュー操作ダイヤルで [IP] 項目を選択し、押して決定する

C001 :AW-UE70		TALLY:	
RP IP SET		1/3	
NETWORK SETTING			SAVE
STATIC			(push)
IP			
192	168	0	9
SUBNET			
255	255	255	0

- 工場出荷時は、[192.168.0.9] に設定されています。

4. メニュー操作ダイヤルを操作し、他の機器とIPアドレスが重複しないように、本機のIPアドレスを設定する
4つのブロックごとに分けて入力を行います。
1行目の[SAVE]を実行しないと、変更した内容は反映されません。
 - リモートカメラの接続先IPアドレスと重複している場合は、「IP Duplicate」のメッセージが表示されて、登録ができません。
「設定可能なアドレスについて」(29ページ)を参照してください。

NOTE

- 設定を有効にするためには、再起動が必要です。本機の電源を切り、再度、電源を入れ直してください。
- IPアドレスは、ネットワーク管理者とご相談のうえ設定してください。

サブネットマスクの設定

1. [MENU] ボタンを押す
2. SYSTEMメニュー [RP IP SET] を選ぶ
3. メニュー操作ダイヤルで [SUBNET] 項目を選択し、押して決定する

C001 :AW-UE70		TALLY:	
RP IP SET		1/3	
NETWORK SETTING			SAVE
STATIC			(push)
IP			
192	168	0	9
SUBNET			
255	255	255	0

- 工場出荷時は、[255.255.255.0] に設定されています。

4. メニュー操作ダイヤルを操作し、本機のサブネットマスクを設定する
4つのブロックごとに分けて入力を行います。
1行目の[SAVE]を実行しないと、変更した内容は反映されません。
 - 設定できない値を入力した場合は、「Unavailable Subnetmask setting」が表示されます。
「設定可能なアドレスについて」(29ページ)を参照してください。

NOTE

- 設定を有効にするためには、再起動が必要です。本機の電源を切り、再度、電源を入れ直してください。

デフォルトゲートウェイの設定

1. [MENU] ボタンを押す
2. SYSTEMメニュー [RP IP SET] を選ぶ
3. メニュー操作ダイヤルで [GATEWAY] 項目を選択し、押しで決定する

C001 : AW-UE70		TALLY: ■ ■	
RP IP SET		2/3	
GATEWAY			
192	168	0	1
PORT C1	PORT C2	PORT C3	PORT C4
61000	61002	61004	61006
PORT C5			
61008			

- 工場出荷時は、[192.168.0.1]に設定されています。

4. メニュー操作ダイヤルを操作し、本機のデフォルトゲートウェイを設定する
4つのブロックごとに分けて入力を行います。
最初の画面 (1/3) 1行目の [SAVE] を実行しないと、変更した内容は反映されません。

NOTE

- 設定を有効にするためには、再起動が必要です。本機の電源を切り、再度、電源を入れ直してください。

MACアドレスの表示

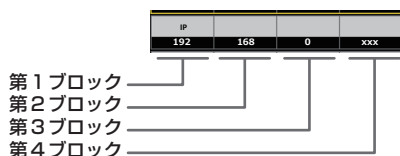
1. [MENU] ボタンを押す
2. SYSTEMメニュー [RP IP SET] を選ぶ
3. メニュー操作ダイヤルで [MAC ADDRESS] 項目を選択し、押しで決定する

C001 : AW-UE70		TALLY :	
RP IP SET		3/3	
MAC ADDRESS			
__**_**_**_**			

- MACアドレスは表示のみで、変更することはできません。

メモ

設定可能なアドレスについて



- IPアドレスには、以下の範囲の値を設定することができます。

第1ブロック : 1 ~ 223	第2ブロック : 0 ~ 255
第3ブロック : 0 ~ 255	第4ブロック : 1 ~ 254

ただし、上記範囲内であっても、[127.0.0.1]は設定できません。

- サブネットマスクには、以下の範囲の値を設定することができます。

第1ブロック : 0 ~ 255	第2ブロック : 0 ~ 255
第3ブロック : 0 ~ 255	第4ブロック : 0 ~ 255

ただし、上記範囲内であっても、[0.0.0.0]、[127.0.0.1]は設定できません。

リモートカメラとの接続設定を行う

本機からリモートカメラを操作したり、本機とのリンク機能を使用したりするためには、あらかじめ接続設定が必要です。
接続設定を行うには、本機で設定する方法とセットアップソフトウェアを使って設定する方法があります。
ここでは、本機で設定する方法について説明します。
セットアップソフトウェアを使った設定のしかたについては、「セットアップソフトウェア」(76 ページ)を参照してください。

NOTE

- リモートカメラは、出荷時にすべて同じ IP アドレスに設定されています。そのため、複数台のリモートカメラを出荷状態のまま IP 接続して本機から操作しても、リモートカメラは正しく動作しません。
- リモートカメラを交換するときなど、同じ IP アドレスに設定された別のリモートカメラを接続する場合は、本機の電源を切ってから接続してください。本機の電源を切らずに接続した場合は、リモートカメラが正しく動作しないことがあります。

リンク設定について

本機では、カメラ番号 CAM1 ～ CAM200 から 1 つを選択することで、操作するリモートカメラを特定します。操作しようとするリモートカメラが IP 接続の場合、この操作を行うためには、あらかじめ、各リモートカメラに重複しないように IP アドレスを設定し、各 IP アドレスと本機の各カメラ番号とを関係付けておく必要があります。
本書では、この関係付けの設定のことを「**リンク設定**」と記載しています。

接続先 IP アドレスについて

本書では、本機が接続対象(リモートカメラ)を特定するための IP アドレスを、「**接続先 IP アドレス**」と記載しています。
リモートカメラの接続先 IP アドレスは、カメラ番号 CAM1 ～ CAM200 それぞれに対して 1 つずつ(合計 200 個)本機に設定されています。
各カメラ番号の接続先 IP アドレスは、[SYSTEM] > [MANUAL IP SET/USER AUTH] のメニューで確認できます。

関連するメニューと操作の概要

[SYSTEM] > [CONNECT SETTING]

接続するリモートカメラの接続種別(シリアル/IP/接続なし)を、カメラ番号ごとに設定します。

[SYSTEM] > [AUTO IP SET] > [AUTO SET]

リモートカメラとのリンク設定を自動で行うときに操作します。(自動 IP 設定)

以下 2 つの動作モードがあります。

RENEW	リモートカメラに設定されている IP アドレスを本機が更新することにより、リンク設定します。
KEEP	リモートカメラに設定されている IP アドレスは保持したままで、本機に設定されている接続先 IP アドレスを更新することにより、リンク設定します。

[SYSTEM] > [MANUAL IP SET/USER AUTH]

各カメラ番号に設定されている接続先 IP アドレスを確認するときや手動で変更するときに操作します。

リモートカメラとの接続種別 (シリアル / IP / 接続なし) を設定する

1. カメラ番号 CAM1 ～ CAM200 に対して、接続種別を設定する

[SYSTEM] > [CONNECT SETTING] でメニュー項目を表示します。

C001 : AW-UE70		TALLY: ■ ■	
CONNECT SETTING		1/17	
CAM SEL	CONNECT MODE		
1	Serial		
CAM1	CAM2	CAM3	CAM4
Serial	NON	NON	NON
CAM5	CAM6	CAM7	CAM8
NON	NON	NON	NON

2. F1 ダイアルと F2 ダイアルで設定する

1 行目には、カメラ番号を指定 (F1 ダイアル) して、接続種別 (F2 ダイアル) を設定することができます。

2 行目以降は、各カメラ番号ごとに接続種別を表示、設定することができます。

設定を変更すると接続種別が点滅しますので、ダイアルを押すことで確定となります。

NON : 接続なし (工場出荷時)
Serial : シリアル接続
LAN : IP 接続

- シリアル接続用の SERIAL CONT 端子 [1] ～ [5] は、それぞれカメラ番号 CAM1 ～ CAM5 に対応しています。
CAM6 ～ CAM200 に対してシリアル接続 [Serial] の設定はできません。

NOTE

- 「自動 IP 設定」 (31 ～ 35 ページ) を行う場合は、対象のカメラ番号を [NON] に設定してください。

自動で IP アドレスを設定する (自動 IP 設定)

「自動 IP 設定」を行うと、本機と同じサブネット内に接続されているリモートカメラとの間のリンク設定が自動で行われます。

以下、はじめて設定する場合 (リモートカメラが工場出荷の状態) と、すでに運用している環境にリモートカメラを追加導入する場合に分けて説明します。

はじめて設定する場合

<動作の概要>

[SYSTEM] > [AUTO IP SET] で、[AUTO SET] の項目を [RENEW] に設定し、[EXEC] で SETTING を実行することにより、リンク設定を行います。

[AUTO SET] の項目が [RENEW] のときは、本機は、まず同一サブネット内を検索します。その後、検出した各リモートカメラを順にカメラ番号に割り当てます。

このとき、各リモートカメラの IP アドレスを、本機の各カメラ番号に対して設定されていた接続先 IP アドレスの値に書き替えます。

例:

- ① リモートカメラ A、B、C (工場出荷状態) に設定されている IP アドレス

リモートカメラ A : 192.168.0.10

リモートカメラ B : 192.168.0.10

リモートカメラ C : 192.168.0.10

- ② 本機に設定されている接続種別 ([SYSTEM] > [CONNECT SETTING])

CAM1 : NON

CAM2 : NON

CAM3 : NON

- ③ 本機に設定されている接続先 IP アドレス ([SYSTEM] > [MANUAL IP SET/USER AUTH])

CAM1 : 192.168.0.10

CAM2 : 192.168.0.11

CAM3 : 192.168.0.12

この状態で、[AUTO SET] の項目を [RENEW] に設定すると、リモートカメラ A ～ C の IP アドレスは以下の値に書き替えられ、それぞれカメラ番号 CAM1 ～ CAM3 とリンク設定されます。

リモートカメラ A : 192.168.0.10

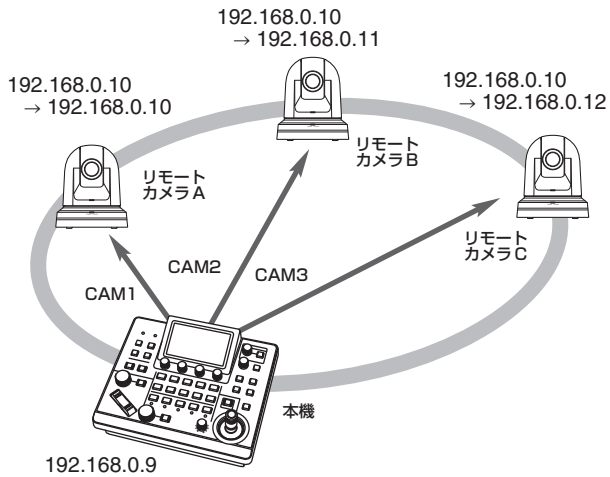
リモートカメラ B : 192.168.0.11

リモートカメラ C : 192.168.0.12

メモ

割り当てするカメラの IP アドレスは、本機の IP アドレスの次の番号から割り当てを行います。

本機の IP アドレスの設定が 192.168.0.9 であれば、192.168.0.10 から割り当てを行います。



- 「自動IP設定」が実行されたカメラ番号は、接続種別が [LAN] になり、次に「自動IP設定」を行う際には、設定対象から除かれます。

<操作のしかた>

NOTE

- 設定する前に、リモートカメラの接続種別が [NON] になっていることを確認してください。

接続種別の設定

SYSTEMメニュー→CONNECT SETTING→[CAM1]～
[CAM200]項目

3. [EXEC] (F4ダイヤル) を回して [SETTING] を選択して、
F4ダイヤルを押す

「自動IP設定」を開始します。

「自動IP設定」を行っているときは、「AUTO IP SETTING」のメッセージが表示されます。

- すべて正常に終了すると、「COMPLETE」のメッセージが表示されます。
リモートカメラが自動でリブートし、新しく設定したIPアドレスで起動します。
本機からリモートカメラを操作できるようになります。
- IPアドレスの設定に失敗した場合は、「SET UP ERR」のメッセージが表示されます。
ネットワークの障害による原因が考えられます。
ハブやLANケーブルの接続状態を確認し、再度「自動IP設定」を行ってください。

1. リモートカメラと本機を同一サブネット内のネットワーク
に接続する

2. SYSTEMメニュー [AUTO IP SET] を選び、F1ダイヤル
を回して [AUTO SET] の項目を [RENEW] に設定してF1
ダイヤルを押す

C001:AW-UE70		TALLY: ■ ■	
AUTO IP SET		1/1	
AUTO SET	NEW	TOTAL	EXEC
RENEW			NON

現在本機が管理している台数 (すべてのリモートカメラと新たに検出した台数が [NEW] と [TOTAL] に表示されます。)

NEW : 新しく検出されたカメラ

TOTAL: 現在本機が管理しているすべての台数

すでに運用している環境にリモートカメラを追加導入する場合

すでにIP接続で運用している環境にリモートカメラを追加導入する場合も、「自動IP設定」によって設定を行うことができます。

以下2つの方法があります。

1. 追加導入する機器に設定されているIPアドレスを、本機から自動で更新する
2. 追加導入する機器に設定されているIPアドレスを変えずに、本機に設定されている接続先IPアドレスを自動で更新する

■ 追加導入する機器に設定されているIPアドレスを、本機から自動で更新する

＜動作の概要＞

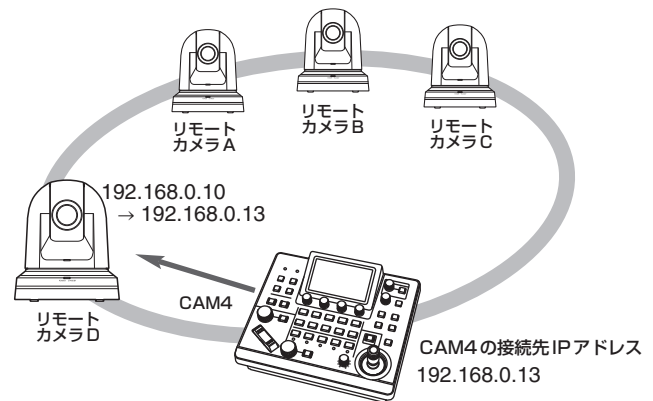
SYSTEMメニュー [AUTO IP SET] の [AUTO SET] 項目で [RENEW] を実行することにより、リンク設定を行います。
[RENEW] では、本機は、まず同一サブネット内を検索します。その後、新たに検出したリモートカメラと、本機で接続種別が [NON] に設定されていたカメラ番号とをリンク設定します。
このとき、リモートカメラのIPアドレスを、本機に設定されていた接続先IPアドレスの値に書き替えます。

例：

- ① 3台のリモートカメラA、B、Cが、カメラ番号CAM1、CAM2、CAM3にそれぞれリンク設定され、運用されている。
- ② 新たに1台のリモートカメラD (IPアドレスの値は以下) を追加導入する。
リモートカメラD：192.168.0.10
- ③ 本機に設定されている接続種別 ([SYSTEM] > [CONNECT SETTING])
CAM1：LAN
CAM2：LAN
CAM3：LAN
CAM4：NON
- ④ 本機に設定されている接続先IPアドレス ([SYSTEM] > [MANUAL IP SET/USER AUTH])
CAM4：192.168.0.13

この状態で、[RENEW] を実行すると、リモートカメラDのIPアドレスは以下の値に書き替えられ、カメラ番号CAM4に対してリンク設定されます。

リモートカメラD：192.168.0.13



- 自動IP設定で本機とのリンクが設定された後に、パーソナルコンピュータなどを用いてIPアドレスを変更したリモートカメラを接続し [RENEW] を実行すると、当該リモートカメラには一度自動IP設定を実行したときと同一のIPアドレスが再度設定されます。

＜操作のしかた＞

1. 追加導入するリモートカメラと本機を同一サブネット内のネットワークに接続する
2. SYSTEMメニュー [AUTO IP SET] を選び、F1ダイヤルを回して [RENEW] を表示させてF1ダイヤルを押す

C001 :AW-UE70			TALLY:
AUTO IP SET			1/1
AUTO SET	NEW	TOTAL	EXEC
RENEW			NON

現在、本機が管理している台数 (すべてのリモートカメラと新たに検出した台数が [NEW] と [TOTAL] に表示されます。)

NEW：新しく検出されたカメラ

TOTAL：現在本機が管理しているすべての台数+新規に検出された台数

3. [EXEC] (F4 ダイアル) を [SETTING] にし、F4 ダイアルを押す

「自動 IP 設定」を開始します。

「自動 IP 設定」を行っているときは、「AUTO IP SETTING」のメッセージが表示されます。

- すべて正常に終了すると、「COMPLETE」のメッセージが表示されます。
リモートカメラが自動でリブートし、新しく設定した IP アドレスで起動します。
本機からリモートカメラを操作できるようになります。
- IP アドレスの設定に失敗した場合は、「SET UP ERR」のメッセージが表示されます。
ネットワークの障害による原因が考えられます。
ハブや LAN ケーブルの接続状態を確認し、再度「自動 IP 設定」を行ってください。

■ 追加導入する機器に設定されている IP アドレスを変えずに、本機に設定されている接続先 IP アドレスを自動で更新する

<動作の概要>

SYSTEM メニュー [AUTO IP SET] の [AUTO SET] 項目で [KEEP] を実行することにより、リンク設定を行います。

[KEEP] では、本機は、まず同一サブネット内を検索します。

その後、新たに検出したリモートカメラと、本機で接続種別が [NON] に設定されていたカメラ番号とをリンク設定します。

このとき、リモートカメラに設定されている IP アドレスはそのまま保持し、本機に設定されている接続先 IP アドレスを書き替えます。

例：

① 3 台のリモートカメラ A、B、C が、カメラ番号 CAM1、CAM2、CAM3 にそれぞれリンク設定され、運用されている。

② 新たに 1 台のリモートカメラ D (IP アドレスの値は以下) を追加導入する。

リモートカメラ D：192.168.0.20

③ 本機に設定されている接続種別 ([SYSTEM] > [CONNECT SETTING])

CAM1：LAN

CAM2：LAN

CAM3：LAN

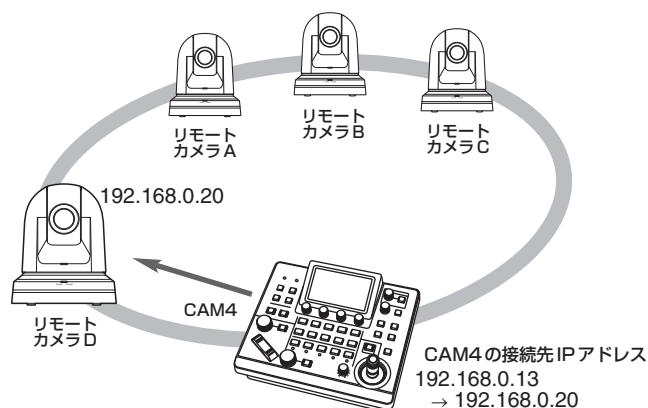
CAM4：NON

④ 本機に設定されている接続先 IP アドレス ([SYSTEM] > [MANUAL IP SET/USER AUTH])

CAM4：192.168.0.13

この状態で、[KEEP] を実行すると、リモートカメラ D の IP アドレスは変わらず、本機に設定されている接続先 IP アドレスが以下の値に書き替えられ、リモートカメラ D とリンク設定されます。

CAM4 の接続先 IP アドレス：192.168.0.20



- 接続種別が [Serial] 以外に設定されたカメラ番号の中に、検出したリモートカメラの IP アドレスと同じ値の接続先 IP アドレスが設定されたカメラ番号が存在する場合、本機に設定されている接続先 IP アドレスは更新されません。接続先 IP アドレスはそのまま、当該カメラ番号とリモートカメラがリンク設定されます。

NOTE

- 本機とリモートカメラのサブネットマスクの値は同じ値を設定してください。サブネットマスクが異なると、ネットワークを使っている操作ができなくなります。

<操作のしかた>

1. 追加導入するリモートカメラと本機を同一サブネット内のネットワークに接続する
2. SYSTEMメニュー [AUTO IP SET] を選び、F1 ダイアルを回して [KEEP] を表示させてF1 ダイアルを押す

C001:AW-UE70			TALLY: ■ ■
AUTO IP SET			1/1
AUTO SET	NEW	TOTAL	EXEC
KEEP			NO?

現在、本機が管理している台数 (すべてのリモートカメラと新たに検出した台数が [NEW] と [TOTAL] に表示されます。)

NEW : 新しく検出されたカメラ

TOTAL : 現在本機が管理しているすべての台数 + 新規に検出された台数

3. [EXEC] (F4 ダイアル) を [SETTING] にし、F4 ダイアルを押す

「自動 IP 設定」を開始します。

「自動 IP 設定」を行っているときは、「AUTO IP SETTING」のメッセージが表示されます。

- すべて正常に終了すると、「COMPLETE」のメッセージが表示されます。
本機からリモートカメラを操作できるようになります。
- 運用中の機器の IP アドレスと追加導入するリモートカメラの IP アドレスが重複している場合は、「IP Duplicate!」のメッセージが表示されリンク設定はされません。
追加導入するリモートカメラの IP アドレスを確認し、再度「自動 IP 設定」を行ってください。
- IP アドレスの設定に失敗した場合は、「SET UP ERR」のメッセージが表示されます。
ネットワークの障害による原因が考えられます。
ハブや LAN ケーブルの接続状態を確認し、再度「自動 IP 設定」を行ってください。

メモ

接続機器の検出について

- [RENEW] や [KEEP] により、検出した機器の台数が登録可能な数 (リモートカメラ : 200 台) を超えた場合は、「C/S OVER!」を表示します。
この状態でも自動 IP 設定を行うことができますが、登録可能な台数分しか IP アドレスを設定しません。
- 複数のリモートカメラが同時に起動されたときなど、本機側ですべてのリモートカメラを検出できないことがあります。
この場合、[EXEC] 項目で [RETRY] を選択し、F4 ダイアルを押して再度実行してください。
- リモートカメラの電源が入っていない等の原因で、新たに検出した台数の表示が実際に設定する台数に足りなかった場合は、原因を取り除いたあと、[EXEC] 項目で [RETRY] を選択し、F4 ダイアルを押して再度実行してください。

NOTE

- 他のリモートカメラコントローラー (本機 AW-RP60) を追加する場合は、同じネットワーク内で IP アドレスが重複しないように設定した上で接続してください。
- 「自動 IP 設定」は、同じネットワーク内で自動 IP 設定対象外の機器 (リモートカメラ以外の機器) が動作していない状態で実行してください。これらの機器は、自動 IP 設定を実行した後、同じネットワーク内で IP アドレスが重複していないことを確認した上で接続してください。

接続先IPアドレス(リモートカメラ)とポート番号を手動で設定する

「自動IP設定」でIPアドレスを設定することができないリモートカメラを接続(ルーターを経由して接続)する場合や、本機とリモートカメラのリンク設定を手動で行う場合に操作します。

1. SYSTEMメニュー [MANUAL IP SET/USER AUTH] を選ぶ

2. F1 ダイヤルを回して、設定変更したいカメラ番号を表示させ、押して決定する

C001 : AW-UE70			TALLY: 
MANUAL IP SET/USER AUTH			1/2
CAM SEL			
CAM1			
CAM IP			
192	168	0	10
PORT			SAVE
80			(push)

3. IPアドレス(リモートカメラ)とポート番号を設定する

1行目の[CAM SEL]を操作し、接続先とするIPアドレスを設定するカメラ番号を選択してください。

2行目以降に該当のカメラ番号の現状のIPアドレス、ポート番号が表示されます。

2行目の[CAM IP]で、接続先のIPアドレスを設定します。

4つのブロックに分けて、F1～F4のダイヤルで設定します。

3行目の[PORT]で接続先のポート番号をF1ダイヤルで設定します。

設定後は、[SAVE]を行ってください。[SAVE]を行わないと設定したIPアドレスやポート番号の設定が反映されません。

[SYSTEM] > [CONNECT SETTING]で接続種別が[NON]、[Serial]に設定されているカメラ番号に対しても設定することができます。

- 工場出荷の状態では、以下の値に設定されています。

CAM1 : 192.168.0.10

↓

CAM200 : 192.168.0.209

- 接続先IPアドレスを変更すると、他の項目で設定しているIPアドレスとの重複チェックを行います。
IPアドレスが重複している場合は、「IP Duplicate!」のメッセージが表示されます。
- 設定できないポート番号が指定されたときには「Unavailable network setting」のメッセージが表示されます。

■ 設定可能なポート番号について

1～65535の範囲の値を設定することができます。

ただし、この範囲内であっても、以下の値を設定することはできません。

20、21、23、25、42、53、67、68、69、110、123、
161、162、995、10669、10670

NOTE

- この操作で、リモートカメラに設定されているIPアドレスが変更されるわけではありません。

接続先カメラのユーザアカウントを設定する

接続先のカメラのアカウント情報を設定します。

1. SYSTEMメニュー [MANUAL IP SET/USER AUTH] を選ぶ

2. メニュー操作ダイヤルで [USER NAME] を選び、押して決定する

C001 : AW-UE70			TALLY: 
MANUAL IP SET/USER AUTH			2/2
USER NAME			
PASSWORD			
RETYPE PASSWORD			SAVE
			NO?

3. カメラ側に設定されているアカウントを設定する

アカウントの入力は、1文字ずつ、F1ダイヤルを回しながら選択し、押して決定します。

削除は、F2ダイヤルを押します。

4. メニュー操作ダイヤルで [SAVE] 項目を選ぶ

5. F4ダイヤルを回して [Yes] を選び、押して決定する

[SAVE]を行わないと本機に反映されません。

本機に設定されている接続先IPアドレスを初期化する

本機に設定されている接続種別、接続先IPアドレスを初期化します。

1. MAINTENANCEメニュー [RP INITIALIZE] を選ぶ
2. メニュー操作ダイヤルで [INIT ALL] を選び、押して決定する

C001 :AW-UE70		TALLY: 	
RP INITIALIZE		1/1	
INIT ALL	INIT		
NO?	NO?		

3. F1 ダイヤルを回して、初期化を実行する

リモートカメラとの接続設定が初期化されます。

この操作を行うと、本機の設定がすべて工場出荷状態に戻ります。

メモ

- [CAM1] は、[Serial] に初期化されます。
[CAM2] ～ [CAM200] は、[NON] に初期化されます。
- 本機のIPアドレスが変更されている場合、接続先IPアドレスが自動で変更されます。
 - ・ 各カメラ番号には、本機のIPアドレス以降のアドレスが昇順で設定されます。

メニューグループ

PAINT	SCENE	⇒「SCENE」 (39ページ)
	SHUTTER	⇒「SHUTTER」 (40ページ)
	CHROMA	⇒「CHROMA」 (40ページ)
	GAIN	⇒「GAIN」 (41ページ)
	WHITE BALANCE	⇒「WHITE BALANCE」 (41ページ)
	GAMMA	⇒「GAMMA」 (42ページ)
	DRS	⇒「DRS」 (42ページ)
	DTL	⇒「DTL」 (43ページ)
	COLOR CORRECT	⇒「COLOR CORRECT」 (43ページ)
	DNR	⇒「DNR」 (45ページ)
	PEDESTAL	⇒「PEDESTAL」 (46ページ)
	CONTRAST	⇒「CONTRAST」 (46ページ)
FUNCTION	USER ASSIGN	⇒「USER ASSIGN」 (47ページ)
	CAMERA INFO	⇒「CAMERA INFO」 (49ページ)
	PTZ INFO1	⇒「PTZ INFO1」 (50ページ)
	PTZ INFO2	⇒「PTZ INFO2」 (51ページ)
	HOUSING	⇒「HOUSING」 (52ページ)
	CROP	⇒「CROP」 (53ページ)
MAINTENANCE	RP SETTING	⇒「RP SETTING」 (54ページ)
	RP INITIALIZE	⇒「RP INITIALIZE」 (55ページ)
	RP VERSION	⇒「RP VERSION」 (56ページ)
	GPI TALLY	⇒「GPI TALLY」 (57ページ)
	GPIO CAM SEL	⇒「GPIO CAM SEL」 (58ページ)
	GPO CAM.G	⇒「GPO CAM.G」 (60ページ)
	GPI PMEM	⇒「GPI PMEM」 (61ページ)
	GPI PMEM.G	⇒「GPI PMEM.G」 (63ページ)
PMEM	PMEM LIST	⇒「PMEM LIST」 (67ページ)
	SETTING	⇒「SETTING」 (68ページ)
SYSTEM	CAMERA	⇒「CAMERA」 (70ページ)
	CONNECT SETTING	⇒「CONNECT SETTING」 (71ページ)
	MANUAL IP SET/USER AUTH	⇒「MANUAL IP SET/USER AUTH」 (72ページ)
	AUTO IP SET	⇒「AUTO IP SET」 (73ページ)
	RP IP SET	⇒「RP IP SET」 (74ページ)
	TRACKING	⇒「TRACKING」 (75ページ)

PAINT

⇒「SCENE」 (39ページ)
⇒「SHUTTER」 (40ページ)
⇒「CHROMA」 (40ページ)
⇒「GAIN」 (41ページ)
⇒「WHITE BALANCE」 (41ページ)
⇒「GAMMA」 (42ページ)
⇒「DRS」 (42ページ)
⇒「DTL」 (43ページ)
⇒「COLOR CORRECT」 (43ページ)
⇒「DNR」 (45ページ)
⇒「PEDESTAL」 (46ページ)
⇒「CONTRAST」 (46ページ)

■ SCENE

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 : AW-UE70			TALLY: 
SCENE			1/1
SCENE			
SCENE1			

項目	設定内容
SCENE	撮影状況に合わせて、撮影モードの切り替えを行います。

■ SHUTTER

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 :AW-UE70			TALLY: 
SHUTTER			1/1
MODE	SPEED		
OFF	—		

項目	設定内容
MODE	カメラのシャッターモードを選択します。
SPEED	カメラのシャッター速度を選択します。

■ CHROMA

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 :AW-UE70			TALLY: 
CHROMA			1/1
LEVEL			
+ 2			

項目	設定内容
LEVEL	映像の色の濃淡を設定します。

■ GAIN

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 :AW-UE70		TALLY: 	
GAIN		1/1	
GAIN	AGC MAX		
AUTO	24dB		

項目	設定内容
GAIN	映像のゲイン調整を行います。 暗すぎる場面ではゲインを上げ、明るすぎる場面ではゲインを下げて調整してください。
AGC MAX	[GAIN] で [AUTO] を選択した場合の最大ゲインアップ量を設定します。

■ WHITE BALANCE

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 :AW-UE70		TALLY: 	
WHITE BALANCE		1/1	
MODE	COLOR TMP	R GAIN	B GAIN
ATW	—	—	—

項目	設定内容
MODE	ホワイトバランス（白バランス）のモードを設定します。 光源などによって、色合いが自然でない場合に設定してください。 基準となる白色を認識することができれば、自然な色合いで撮影することができます。
COLOR TMP	色温度を指定できます。
R GAIN	Rch のゲインを調整できます。
B GAIN	Bch のゲインを調整できます。

■ GAMMA

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 : AW-UE70			TALLY: 
GAMMA			1/1
TYPE	LEVEL		
NORMAL	MID		

項目	設定内容
TYPE	ガンマカーブのタイプを選択します。
LEVEL	ガンマ補正レベルの調整を行います。 低い値を設定すると、低輝度部の傾きが緩やかなガンマカーブとなり、コントラストはシャープになります。 高い値を設定すると、暗い部分の階調度を広げて明るいトーンの映像にします。低輝度部の傾きが急なガンマカーブとなり、コントラストはソフトになります。

■ DRS

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 : AW-UE70			TALLY: 
DRS			1/1
DRS			
OFF			

項目	設定内容
DRS	明暗差の大きな映像を映したときに、適正に補正を行う DRS 機能を設定します。

■ DTL

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 :AW-UE70			TALLY: 
DTL			1/1
DTL	H LEVEL	L LEVEL	FLESH TONE
LOW	18	9	OFF

項目	設定内容
DTL	輪郭補正レベル（マスター）の調整を行います。
H LEVEL	[DTL] が [HIGH] に設定されているときの輪郭補正レベルを調整します。
L LEVEL	[DTL] が [LOW] に設定されているときの輪郭補正レベルを調整します。
FLESH TONE	人の肌をなめらかに、よりきれいに映す美肌モードを設定します。

■ COLOR CORRECT

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 :AW-UE70			TALLY: 
COLOR CORRECT			1/3
TYPE			
NTSC			
CORRECT	SAT	PHASE	
B	0	0	
SAT	PHASE	SAT	PHASE
B	B	B_B_Mg	B_B_Mg
0	0	0	0

C001 :AW-UE70				TALLY: 	
COLOR CORRECT				2/3	
SAT B_Mg_Mg	PHASE B_Mg_Mg	SAT Mg	PHASE Mg	0	0
SAT Mg_R	PHASE Mg_R	SAT R	PHASE R	0	0
SAT R_R_YI	PHASE R_R_YI	SAT R_YI_YI	PHASE R_YI_YI	0	0

C001 :AW-UE70				TALLY: 	
COLOR CORRECT				3/3	
SAT YI	PHASE YI	SAT YI_YI_G	PHASE YI_YI_G	0	0
SAT YI_G_G	PHASE YI_G_G	SAT G	PHASE G	0	0
SAT G_Cy	PHASE G_Cy	SAT Cy_B_B	PHASE Cy_B_B	0	0

項目	設定内容
TYPE	カラーマトリクスのタイプを選択します。
CORRECT	飽和度と色相の調整を行います。
SAT	各色の飽和度を調整します。
PHASE	各色の色相を調整します。
SAT B	青の飽和度を調整します。
PHASE B	青の色相を調整します。
SAT B_B_Mg	青とマゼンタの比率が3:1の色の飽和度を調整します。
PHASE B_B_Mg	青とマゼンタの比率が3:1の色の色相を調整します。
SAT B_Mg_Mg	青とマゼンタの比率が1:3の色の飽和度を調整します。
PHASE B_Mg_Mg	青とマゼンタの比率が1:3の色の色相を調整します。
SAT Mg	マゼンタの飽和度を調整します。
PHASE Mg	マゼンタの色相を調整します。
SAT Mg_R	マゼンタと赤の中間色の飽和度を調整します。
PHASE Mg_R	マゼンタと赤の中間色の色相を調整します。
SAT R	赤の飽和度を調整します。
PHASE R	赤の色相を調整します。
SAT R_R_YI	赤と黄の比率が3:1の色の飽和度を調整します。
PHASE R_R_YI	赤と黄の比率が3:1の色の色相を調整します。
SAT R_YI_YI	赤と黄の比率が1:3の色の飽和度を調整します。
PHASE R_YI_YI	赤と黄の比率が1:3の色の色相を調整します。
SAT YI	黄の飽和度を調整します。
PHASE YI	黄の色相を調整します。

項目	設定内容
SAT YI_YI_G	黄と緑の比率が3:1の色の飽和度を調整します。
PHASE YI_YI_G	黄と緑の比率が3:1の色の色相を調整します。
SAT YI_G_G	黄と緑の比率が1:3の色の飽和度を調整します。
PHASE YI_G_G	黄と緑の比率が1:3の色の色相を調整します。
SAT G	緑の飽和度を調整します。
PHASE G	緑の色相を調整します。
SAT G_Cy	緑とシアンの間色の飽和度を調整します。
PHASE G_Cy	緑とシアンの間色の色相を調整します。
SAT Cy_B_B	シアンと青の比率が1:3の色の飽和度を調整します。
PHASE Cy_B_B	シアンと青の比率が1:3の色の色相を調整します。

■ DNR

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001:AW-UE70			TALLY: 
DNR			1/1
DNR			
LOW			

項目	設定内容
DNR	夜間など低照度の環境でも、明るくノイズのない鮮明な映像を出力するために、デジタルノイズリダクション効果のレベルを設定します。

■ PEDESTAL

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 : AW-UE70			TALLY: 
PEDESTAL			1/1
M.PED			
0			

項目	設定内容
M.PED	マスターペデスタルを調整します。

■ CONTRAST

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 : AW-UE70			TALLY: 
CONTRAST			1/1
MODE	LEVEL		
AUTO	+ 3		
FRAME MIX	A.FRAME MIX MAX	DAY/NIGHT	NIGHT.D LEVEL
AUTO	0dB	DAY	MID

項目	設定内容
MODE	映像の明るさ（コントラスト）コントロールの自動／手動を選択します。
LEVEL	映像の明るさ調整の際の収束レベルを設定します。[MODE]が[AUTO]のときに有効です。
FRAME MIX	フレーム加算（センサー蓄積によるゲインアップ）の量を設定します。
A.FRAME MIX MAX	[MODE]で[AUTO]、または[FRAME MIX]で[AUTO]を選んだ場合のフレーム加算の最大量を設定します。
DAY/NIGHT	通常撮影（デイモード）と暗視撮影（ナイトモード：赤外線照射による暗視撮影）を切り替えます。
NIGHT.D LEVEL	[DAY/NIGHT]が[AUTO]のときに、NIGHTモードからDAYモードに切り替えるときのレベルを調整します。

FUNCTION

⇒「USER ASSIGN」 (47 ページ)

⇒「CAMERA INFO」 (49 ページ)

⇒「PTZ INFO1」 (50 ページ)

⇒「PTZ INFO2」 (51 ページ)

⇒「HOUSING」 (52 ページ)

⇒「CROP」 (53 ページ)

■ USER ASSIGN

C001 :AW-UE70			TALLY: 
USER ASSIGN			
USER1	USER2	USER3	USER4
I.S.	ND1	ND2	ND3
USER5	USER6	USER7	USER8
ND4	D.EXT	D.ZOOM	FREEZE.D

項目	初期値	設定内容
USER1	I.S.	ユーザーボタンに対して、以下の機能の割り当てが行えます。 POWER OFF: POWER OFFの機能 ND1、ND2、ND3、ND4: ND 1～4の機能 FREEZE.D: FREEZE DURING 機能 D.ZOOM: DIGITAL ZOOM 機能 D.EXT: D.EXT (OFF/×1.4) 機能 D.EXTx2.0: D.EXT (OFF/×2.0) 機能 (2倍のデジタルエクステンダー機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) CROP SW: CROP SW ON/OFF 機能 (CROP 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) C.OT YL、C.OT G、C.OT MG: Crop OutのYL、G、MGの選択 (CROP 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) C.AJ YL、C.AJ G、C.AJ MG: Crop AdjustのYL、G、MGの選択 (CROP 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) C.MK YL、C.MK G、C.MK MG: Crop MarkerのYL、G、MGの選択 (CROP 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) WIPER: WIPERの選択 (WIPER 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) D. HAZE: D.HAZE CLR SW ON/OFF 機能 (D.HAZE 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) DEFROSTER: DEFROSTER ON/OFF 機能 (DEFROSTER 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) HEATER: HEATER ON/OFF 機能 (HEATER機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) FAN: FAN ON/OFF 機能 WASHER: WASHER ON/OFF 機能 (WASHER機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) CAM LOCK: CAM LOCK 設定 / 解除機能 (CAM LOCK 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) TRACKING: TRACKING ON/OFF 機能 TR CNCT: TR CONNECT ON/OFF 機能 SCENE1、SCENE2、SCENE3、SCENE4: SCENE 1～4の割り当て SHOOTING: 撮影モード (NORMAL/H.SENSE) 機能 (SHOOTING 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) I.S.: カメラのI.S.機能のON/OFF I.S. Ext: 機能の設定がON/OFFでなく、設定値が2段階ある業務用カメラの場合に、2段階目の設定を有効とする場合に使用します。 対応する各機種の取扱説明書をご確認ください。
USER2	ND1	
USER3	ND2	
USER4	ND3	
USER5	ND4	
USER6	D.EXT	
USER7	D.ZOOM	
USER8	FREEZE.D	

■ CAMERA INFO

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 :AW-UE70			TALLY: 
CAMERA INFO			1/2
ND	OPT		
ND1	OFF		
D.ZOOM	D.ZOOM MAX	D.EXT	
ON	x12	OFF	
I.S.	BARS TYP		
OFF	TYPE2		

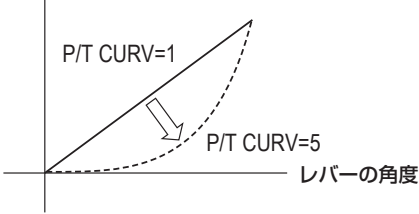
C001 :AW-UE70			TALLY: 
CAMERA INFO			2/2
OSD STAT	AUDIO	GENLOCK	
OFF	OFF	—	
HDR	BK LIGHT		
OFF	OFF		

項目	設定内容
ND	ND フィルターを設定します。
OPT	通常の撮影モードとナイトモードの切り替えを行います。
D.ZOOM	デジタルズーム機能の有効 (ON) / 無効 (OFF) を設定します。
D.ZOOM MAX	デジタルズームの倍率の上限を設定します。
D.EXT	デジタルエクステンダー機能を選択します。
I.S.	画揺れ補正のモードを選択します。
BARS TYP	表示するカラーバーのタイプを変更します。
OSD STAT	AWB 実行時のステータス表示の ON/OFF を設定します。
AUDIO	音声入力端子に接続した機器からの Audio 入力信号を ON/OFF します。
GENLOCK	ゲンロック時の水平位相の調整を行います。
HDR	ハイダイナミックレンジモードの効果を調整します。
BK LIGHT	逆光補正機能の ON/OFF を設定します。

■ PTZ INFO1

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 : AW-UE70			TALLY: 
PTZ INFO1			1/1
SPEED WTH Z	ZOOM MIN SPD	FREEZE	
OFF	OFF	OFF	
LIMIT UP	LIMIT DOWN	LIMIT LEFT	LIMIT RIGHT
OFF	OFF	OFF	OFF
P/T CURVE	FOCUS/ IRIS		
1	STNDRD		

項目	設定内容
SPEED WTH Z	ズーム倍率に連動して、パン・チルトの調整スピードを調整する機能の有効 (ON) / 無効 (OFF) を設定します。 [ON] に設定すると、ズーム状態のときにパン、チルトの動作が遅くなります。
ZOOM MIN SPD	ZOOM ボタンをゆっくり押し込んだときにレンズズームがスムーズに動き始めるように、本機から送信するズーム制御量を補正します。 ZOOM ボタンをゆっくりと押し込み、レンズのズームがスムーズに動き始めるかをモニター上で映像を見ながら確認します。 補正量は [1] で最も少なく、[8] で最も多くなります。 [OFF] にすると補正しない状態になります。
FREEZE	プリセット再生中に映像をフリーズさせる機能の有効 (ON) / 無効 (OFF) を設定します。 [ON] に設定すると、プリセット再生開始直前の映像をフリーズ出力した状態でプリセット再生を実施し、プリセット再生を完了したときに映像のフリーズを解除します。
LIMIT UP	本機から、上限方向に対して、リモートカメラのリミッター設定を行うことができます。
LIMIT DOWN	本機から、下限方向に対して、リモートカメラのリミッター設定を行うことができます。
LIMIT LEFT	本機から、左限方向に対して、リモートカメラのリミッター設定を行うことができます。
LIMIT RIGHT	本機から、右限方向に対して、リモートカメラのリミッター設定を行うことができます。
P/T CURVE	PAN/TILT レバーを傾けたときの角度と動作速度の関係を調整 動作速度 
FOCUS/IRIS	FOCUS ダイヤルと IRIS ダイヤルの操作を入れ替えることができます。 EXCHANGE: FOCUS ダイヤルと IRIS ダイヤルの操作を入れ替えます。 [EXCHANGE] に設定すると、オートフォーカスボタン、オートアイリスボタンの操作も入れ替わります。 ● ワンタッチオートフォーカスボタンは、無効になります。 ● FOCUS SPEED ダイヤルの操作は無効になります。 ● [EXCHANGE] に変更した時のスピードに固定されます。 STANDARD: FOCUS ダイヤルと IRIS ダイヤルの操作を元に戻します。

■ PTZ INFO2

C001 : AW-UE70			TALLY: 
PTZ INFO2			1/1
CAM SEL			
CAM1			
PAN DIR	TILT DIR	ZOOM DIR	FOCUS DIR
NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL
IRIS DIR			
NORMAL			

項目	設定内容
CAM SEL	選択したカメラ番号に対して、2行目以降の設定が行えます。
PAN DIR	PAN 操作に対する、リモートカメラの動作方向を設定します。 NORMAL: PAN/TILT レバーを左側に倒すとリモートカメラが左方向に動作し、右側に倒すと右方向に動作します。 REVERSE: NORMAL と逆方向に動作します。
TILT DIR	TILT 操作に対する、リモートカメラの動作方向を設定します。 NORMAL: PAN/TILT レバーを向こう側に倒すとリモートカメラが上方向に動作し、手前側に倒すと下方向に動作します。 REVERSE: NORMAL と逆方向に動作します。
ZOOM DIR	ZOOM 操作に対する、リモートカメラの動作方向を設定します。 NORMAL: ZOOM ボタンの TELE 側を押すとズーム動作が望遠側に動作し、WIDE 側を押すと広角側に動作します。 REVERSE: NORMAL と逆方向に動作します。
FOCUS DIR	FOCUS 操作に対する、リモートカメラの動作方向を設定します。 NORMAL: FOCUS ダイアルを右に回すとフォーカス動作が遠距離側に動作し、左に回すと近距離側に動作します。 REVERSE: NORMAL と逆方向に動作します。
IRIS DIR	IRIS 操作に対する、リモートカメラの動作方向を設定します。 NORMAL: IRIS ダイアルを右に回すと OPEN 方向、左に回すと CLOSE 方向に動作します。 REVERSE: NORMAL と逆方向に動作します。

■ HOUSING

（将来の機能拡張用。HOUSING 機能を有するカメラと接続した場合に使用します。）

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 : AW-UE70				TALLY: 
HOUSING				1/1
FAN	HEATER	DEFROSTER	WIPER	
—	—	—	—	
WASHER				
—				

項目	設定内容
FAN	冷却ファンの動作を設定します。
HEATER	ヒーターの動作を設定します。(HEATER 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です)
DEFROSTER	霜取り装置の動作を設定します。(DEFROSTER 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です)
WIPER	ワイパーの動作を設定します。(WIPER 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です)
WASHER	洗浄液を噴射することにより、レンズ部の洗浄を行います。(WASHER 機能を持つ業務用カメラと接続したときに有効な機能です) [ON] を選択すると、洗浄ノズルの位置にカメラヘッドを移動して洗浄液を一定時間噴射し、その後、元の位置に戻ります。 洗浄中は、ワイパーも一時的に動作します。

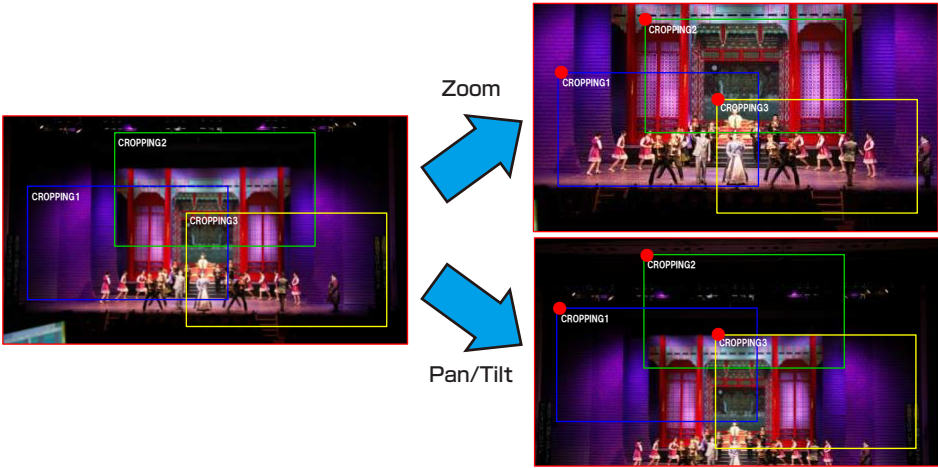
■ CROP

（将来の機能拡張用。CROP機能を有するカメラと接続した場合に使用します。）

- 設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 : AW-UE70			TALLY: 
CROP			1/1
SW	ADJUST	H POS	V POS
—	—	—	—
OUT	MARKER		
—	—		

項目	設定内容
SW	UHD（3840×2160）の映像から、FHD（1920×1080）の映像に切り出しを行う機能（CROP機能）の有効（ON） / 無効（OFF）を設定します。
ADJUST	位置調整を行う切り出し枠の選択を行います。
H POS	[ADJUST] で指定した切り出し枠の、水平方向の位置の設定を行います。 0が左端、1920が右端となります。
V POS	[ADJUST] で指定した切り出し枠の、垂直方向の位置の設定を行います。 0が上端、1080が下端となります。
OUT	3G SDI OUT 端子および IP に出力する映像の切り出し枠の設定を行います。
MARKER	MONI OUT 端子に出力する映像に表示する切り出し枠の設定を行います。



MAINTENANCE

⇒「RP SETTING」(54ページ)
 ⇒「RP INITIALIZE」(55ページ)
 ⇒「RP VERSION」(56ページ)
 ⇒「GPI TALLY」(57ページ)
 ⇒「GPIO CAM SEL」(58ページ)
 ⇒「GPO CAM.G」(60ページ)
 ⇒「GPI PMEM」(61ページ)
 ⇒「GPI PMEM.G」(63ページ)

■ RP SETTING

C001 : AW-UE70		TALLY: 	
RP SETTING		1/2	
LCD BRIGHT	LED BRIGHT		BUZZER
10	3		ON
GPIO MODE	MENU BT MODE		
MODE1	PMEM OFF		
PC_TOOL LINK			
DISABLE			

C001 : AW-UE70		TALLY: 	
RP SETTING		2/2	
NEW ID		OLD ID	
NEW PASSWORD		OLD PASSWORD	
Retype PASSWORD			SAVE
			No?

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
LCD BRIGHT	1 ～ <u>10</u>	LCD パネルの輝度を設定します。
LED BRIGHT	1 ～ <u>3</u> ～ 10	操作パネルのボタンの輝度を設定します。
BUZZER	OFF ON	ブザー音（操作音）の有効（ON） / 無効（OFF）を設定します。
GPIO MODE	MODE1 MODE2	TALLY/GPIO 端子のポートの制御を選択することができます。 詳しくは、「外部機器の制御インターフェース」(90ページ)を参照してください。

項目	設定値	設定内容
MENU BT MODE	PMEM OFF PMEM ON	LCDパネルのMENUボタンがONのときの、PMEMボタンの有効、無効を設定します。 PMEM OFF： MENU ONでPMEMとしての機能を無効として、第一階層のメニュー選択ボタンとして使用します。 PMEM ON： MENU ONでPMEMとしての機能を有効とするため、第一階層のメニュー選択ボタンとしては使用できません。
PC_TOOL LINK	DISABLE ENABLE	Setup Software を使用するとき、[ENABLE]を選択します。 ● F5ダイヤルで項目を変更すると[DISABLE]に戻ります。[ENABLE]設定後は、F5ダイヤルを回さないでください。
NEW ID		新しいIDを設定します。 半角英数字、8文字以上（最大16文字）まで設定できます。 IDが未登録のときには、項目名が赤字で表示されます。 F1ダイヤルを回して1文字ずつ入力します。押すと1文字を決定して次の文字が入力できます。 F2ダイヤルで1文字削除できます。 RP INITIALIZEメニューで、[INIT ALL]を実行すると本機が初期化され、未登録状態に戻ります。
OLD ID		変更前のIDを表示します。 F3ダイヤルを回して1文字ずつ入力します。押すと1文字を決定して次の文字が入力できます。 F4ダイヤルで1文字削除できます。
NEW PASSWORD		新しいパスワードを設定します。 8文字以上（最大16文字）で以下の文字が使用できます。（パスワードは、英字、数字、記号の3種類を組み合わせて、設定してください。IDと同じ文字列は使用できません。） ● A～Z、a～z、0～9 ● ~!@#\$%^&*()_+{}[]<>./?' パスワードが未登録のときには、項目名が赤字で表示されます。 F1ダイヤルを回して1文字ずつ入力します。押すと1文字を決定して次の文字が入力できます。 F2ダイヤルで1文字削除できます。 RP INITIALIZEメニューで、[INIT ALL]を実行すると本機が初期化され、未登録状態に戻ります。
OLD PASSWORD		変更前のパスワードを表示します。 F3ダイヤルを回して1文字ずつ入力します。押すと1文字を決定して次の文字が入力できます。 F4ダイヤルで1文字削除できます。
Retype PASSWORD		再度、パスワードを入力します。 F1ダイヤルを回して1文字ずつ入力します。押すと1文字を決定して次の文字が入力できます。 F2ダイヤルで1文字削除できます。
SAVE	No? Yes	F4ダイヤルを回して[Yes]を選択し、F4ダイヤルを押すと設定したID、パスワードが保存されます。 ● 設定変更したときには、[SAVE]を実行しないと反映されません。

■ RP INITIALIZE

C001 : AW-UE70		TALLY: 	
RP INITIALIZE		1/1	
INIT ALL	INIT		
NO?	NO?		

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
INIT ALL	NO? YES?	ネットワークの設定を含む、本機で管理している設定を、すべて工場出荷状態に戻します。
INIT	NO? YES?	ネットワークの設定を除く、本機で管理している設定を、すべて工場出荷状態に戻します。 ● 本機のアカウント情報は初期化されません。

■ RP VERSION

C001 :AW-UE70		TALLY: 	
RP VERSION		1/1	
SYSTEM VERSION			
1.00-00-0.00			
SOFT VERSION		FPGA VERSION	
1.00-00-0.00		1.00-00-0.00	

項目	設定値	設定内容
SYSTEM VERSION	－	本機システムのバージョンを表示します。
SOFT VERSION	－	ソフトウェアのバージョンを表示します。
FPGA VERSION	－	FPGAのバージョンを表示します。

■ GPI TALLY

C001 : AW-UE70			TALLY: 
GPI TALLY			1/1
TALLY OUT			
OFF			
TALLY1	TALLY2	TALLY3	TALLY4
CAM1	CAM2	CAM3	CAM4
TALLY5			
CAM5			

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
TALLY OUT	OFF ON	TALLY/GPIO 端子のポートに TALLY が入力された場合に、カメラ側に TALLY 通知を行うかを設定します。 複数のリモートカメラコントローラーを接続してカメラを操作する場合、TALLY の ON/OFF 操作を行わない時には、[OFF] にしてください。TALLY の ON/OFF の操作を行う時は、カメラの割り当てが重複しないようにしてください。 ON: 通知する OFF: 通知しない
TALLY1	CAM1 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの R_TALLY_1 もしくは、G_TALLY_1 に入力があった場合に、TALLY を通知するカメラを選択します。
TALLY2	CAM1 CAM2 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの R_TALLY_2 もしくは、G_TALLY_2 に入力があった場合に、TALLY を通知するカメラを選択します。
TALLY3	CAM1 ⋮ CAM3 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの R_TALLY_3 もしくは、G_TALLY_3 に入力があった場合に、TALLY を通知するカメラを選択します。
TALLY4	CAM1 ⋮ CAM4 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの R_TALLY_4 もしくは、G_TALLY_4 に入力があった場合に、TALLY を通知するカメラを選択します。
TALLY5	CAM1 ⋮ CAM5 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの R_TALLY_5 もしくは、G_TALLY_5 に入力があった場合に、TALLY を通知するカメラを選択します。

NOTE

- TALLY の通知は、現在選択されているカメラグループに該当するカメラが存在する場合に通知します。
現在選択されていない CAMERA グループに対する TALLY の入力があっても、カメラには通知されません。

■ GPIO CAM SEL

C001 : AW-UE70				TALLY: 
GPIO CAM SEL				1/2
IN1	IN2	IN3	IN4	
CAM1	CAM2	CAM3	CAM4	
IN5				
CAM5				
OUT1	OUT2	OUT3	OUT4	
CAM1	CAM2	CAM3	CAM4	

C001 : AW-UE70				TALLY: 
GPIO CAM SEL				2/2
OUT5				
CAM5				

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
IN1	CAM1 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_IN1 入力があった場合に、切り替えるカメラを選択します。
IN2	CAM1 CAM2 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_IN2 入力があった場合に、切り替えるカメラを選択します。
IN3	CAM1 ⋮ CAM3 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_IN3 入力があった場合に、切り替えるカメラを選択します。
IN4	CAM1 ⋮ CAM4 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_IN4 入力があった場合に、切り替えるカメラを選択します。
IN5	CAM1 ⋮ CAM5 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_IN5 入力があった場合に、切り替えるカメラを選択します。

項目	設定値	設定内容
OUT1	CAM1 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_OUT1 に対して、設定されたカメラが選択されたときに通知されます。
OUT2	CAM1 CAM2 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_OUT2 に対して、設定されたカメラが選択されたときに通知されます。
OUT3	CAM1 ⋮ CAM3 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_OUT3 に対して、設定されたカメラが選択されたときに通知されます。
OUT4	CAM1 ⋮ CAM4 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_OUT4 に対して、設定されたカメラが選択されたときに通知されます。
OUT5	CAM1 ⋮ CAM5 ⋮ CAM200	TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_OUT5 に対して、設定されたカメラが選択されたときに通知されます。

NOTE

- TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_IN に対する動作において、現在選択中の CAMERA グループ以外の CAMERA 番号が指定されたときには、CAMERA グループ切り替えが発生します。この場合、CAMERA の選択に時間がかかります。
- TALLY/GPIO 端子のポートの CAMERA_SELECT_OUT に対する動作は、現在選択中のカメラグループに該当するカメラ番号に対しての動作となります。

■ GPO CAM.G

C001 :AW-UE70			TALLY: 
GPO CAM.G			1/1
OUT1	OUT2	OUT3	OUT4
GROUP1	GROUP2	GROUP3	GROUP4
OUT5	OUT6	OUT7	OUT8
GROUP5	GROUP6	GROUP7	GROUP8

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
OUT1	GROUP1 ⋮ GROUP40	TALLY/GPIO 端子のポートのCAM_GRP_SEL OUT1 に対して、設定されたカメラグループが選択されたときに通知されます。
OUT2	GROUP1 GROUP2 ⋮ GROUP40	TALLY/GPIO 端子のポートのCAM_GRP_SEL OUT2 に対して、設定されたカメラグループが選択されたときに通知されます。
OUT3	GROUP1 ⋮ GROUP3 ⋮ GROUP40	TALLY/GPIO 端子のポートのCAM_GRP_SEL OUT3 に対して、設定されたカメラグループが選択されたときに通知されます。
OUT4	GROUP1 ⋮ GROUP4 ⋮ GROUP40	TALLY/GPIO 端子のポートのCAM_GRP_SEL OUT4 に対して、設定されたカメラグループが選択されたときに通知されます。
OUT5	GROUP1 ⋮ GROUP5 ⋮ GROUP40	TALLY/GPIO 端子のポートのCAM_GRP_SEL OUT5 に対して、設定されたカメラグループが選択されたときに通知されます。
OUT6	GROUP1 ⋮ GROUP6 ⋮ GROUP40	TALLY/GPIO 端子のポートのCAM_GRP_SEL OUT6 に対して、設定されたカメラグループが選択されたときに通知されます。
OUT7	GROUP1 ⋮ GROUP7 ⋮ GROUP40	TALLY/GPIO 端子のポートのCAM_GRP_SEL OUT7 に対して、設定されたカメラグループが選択されたときに通知されます。
OUT8	GROUP1 ⋮ GROUP8 ⋮ GROUP40	TALLY/GPIO 端子のポートのCAM_GRP_SEL OUT8 に対して、設定されたカメラグループが選択されたときに通知されます。

■ GPI PMEM

C001 AW-UE70				TALLY: 
GPI PMEM				1/1
IN1	IN2	IN3	IN4	
PMEM1	PMEM2	PMEM3	PMEM4	
IN5	IN6	IN7	IN8	
PMEM5	PMEM6	PMEM7	PMEM8	
IN9	IN10			
PMEM9	PMEM10			

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
IN1	PMEM1 ⋮ PMEM100	TALLY/GPIO 端子において、PRESET_SELECT_IN1 が入力されたときに設定した PRESET 番号の再生を行います。
IN2	PMEM1 PMEM2 ⋮ PMEM100	TALLY/GPIO 端子において、PRESET_SELECT_IN2 が入力されたときに設定した PRESET 番号の再生を行います。
IN3	PMEM1 ⋮ PMEM3 ⋮ PMEM100	TALLY/GPIO 端子において、PRESET_SELECT_IN3 が入力されたときに設定した PRESET 番号の再生を行います。
IN4	PMEM1 ⋮ PMEM4 ⋮ PMEM100	TALLY/GPIO 端子において、PRESET_SELECT_IN4 が入力されたときに設定した PRESET 番号の再生を行います。
IN5	PMEM1 ⋮ PMEM5 ⋮ PMEM100	TALLY/GPIO 端子において、PRESET_SELECT_IN5 が入力されたときに設定した PRESET 番号の再生を行います。
IN6	PMEM1 ⋮ PMEM6 ⋮ PMEM100	TALLY/GPIO 端子において、PRESET_SELECT_IN6 が入力されたときに設定した PRESET 番号の再生を行います。
IN7	PMEM1 ⋮ PMEM7 ⋮ PMEM100	TALLY/GPIO 端子において、PRESET_SELECT_IN7 が入力されたときに設定した PRESET 番号の再生を行います。
IN8	PMEM1 ⋮ PMEM8 ⋮ PMEM100	TALLY/GPIO 端子において、PRESET_SELECT_IN8 が入力されたときに設定した PRESET 番号の再生を行います。

項目	設定値	設定内容
IN9	PMEM1 ⋮ PMEM9 ⋮ PMEM100	TALLY/GPIO 端子において、PRESET_SELECT_IN9 が入力されたときに設定した PRESET 番号の再生を行います。
IN10	PMEM1 ⋮ PMEM10 ⋮ PMEM100	TALLY/GPIO 端子において、PRESET_SELECT_IN10 が入力されたときに設定した PRESET 番号の再生を行います。

■ GPI PMEM.G

C001 : AW-UE70		TALLY: 	
GPI PMEM.G		1/2	
GPI IN SEL	PMEM MODE		
IN1	SEPARATE		
SEL1 CAM	SEL1 PM	SEL2 CAM	SEL2 PM
CAM1	PMEM1	CAM2	PMEM1
SEL3 CAM	SEL3 PM	SEL4 CAM	SEL4 PM
CAM3	PMEM1	CAM4	PMEM1

C001 : AW-UE70		TALLY: 	
GPI PMEM.G		2/2	
SEL5 CAM	SEL5 PM	SEL6 CAM	SEL6 PM
CAM5	PMEM1	CAM6	PMEM1
SEL7 CAM	SEL7 PM	SEL8 CAM	SEL8 PM
CAM7	PMEM1	CAM8	PMEM1
SEL9 CAM	SEL9 PM	SEL10 CAM	SEL10 PM
CAM9	PMEM1	CAM10	PMEM1

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
GPI IN SEL	IN1 ⋮ IN4	TALLY/GPIO 端子の PRESET_MEM_GROUP_IN1 ～ 4 への各入力に対して、最大で 10 台のカメラの PRESET 再生を指示できるようにします。
PMEM MODE	OFF SEPARATE ALL	TALLY/GPIO 端子の PRESET_MEM_GROUP_IN1 ～ 4 への各入力に対して、動作モードを設定します。 OFF: PRESET_MEM_GROUP_IN1 ～ 4 に入力があってもプリセットの再生は行いません。 SEPARATE: PRESET_MEM_GROUP_IN1 ～ 4 に入力があった場合に、以降の SEL1 ～ SEL10 までの設定に従って、プリセットの再生指示を行います。 ALL: PRESET_MEM_GROUP_IN1 に入力があったときに、接続しているすべてのカメラに対して、SEL1 PM で設定されたプリセット番号の再生指示を行います。
SEL1 CAM	CAM1 ⋮ CAM200	再生するカメラ番号を選択します。
SEL1 PM	PMEM1 ⋮ PMEM100	SEL1 CAM で選択されたカメラに対して、プリセット再生番号の割当を行います。 ただし、[PMEM MODE] が [ALL] のときには、接続しているすべてのカメラに再生指示するための PRESET 番号を設定します。
SEL2 CAM	CAM1 CAM2 ⋮ CAM200	再生するカメラ番号を選択します。

項目	設定値	設定内容
SEL2 PM	PMEM1 ⋮ PMEM100	SEL2 CAM で選択されたカメラに対して、プリセット再生番号の割当を行います。
SEL3 CAM	CAM1 ⋮ CAM3 ⋮ CAM200	再生するカメラ番号を選択します。
SEL3 PM	PMEM1 ⋮ PMEM100	SEL3 CAM で選択されたカメラに対して、プリセット再生番号の割当を行います。
SEL4 CAM	CAM1 ⋮ CAM4 ⋮ CAM200	再生するカメラ番号を選択します。
SEL4 PM	PMEM1 ⋮ PMEM100	SEL4 CAM で選択されたカメラに対して、プリセット再生番号の割当を行います。
SEL5 CAM	CAM1 ⋮ CAM5 ⋮ CAM200	再生するカメラ番号を選択します。
SEL5 PM	PMEM1 ⋮ PMEM100	SEL5 CAM で選択されたカメラに対して、プリセット再生番号の割当を行います。
SEL6 CAM	CAM1 ⋮ CAM6 ⋮ CAM200	再生するカメラ番号を選択します。
SEL6 PM	PMEM1 ⋮ PMEM100	SEL6 CAM で選択されたカメラに対して、プリセット再生番号の割当を行います。
SEL7 CAM	CAM1 ⋮ CAM7 ⋮ CAM200	再生するカメラ番号を選択します。
SEL7 PM	PMEM1 ⋮ PMEM100	SEL7 CAM で選択されたカメラに対して、プリセット再生番号の割当を行います。
SEL8 CAM	CAM1 ⋮ CAM8 ⋮ CAM200	再生するカメラ番号を選択します。
SEL8 PM	PMEM1 ⋮ PMEM100	SEL8 CAM で選択されたカメラに対して、プリセット再生番号の割当を行います。
SEL9 CAM	CAM1 ⋮ CAM9 ⋮ CAM200	再生するカメラ番号を選択します。
SEL9 PM	PMEM1 ⋮ PMEM100	SEL9 CAM で選択されたカメラに対して、プリセット再生番号の割当を行います。

項目	設定値	設定内容
SEL 10 CAM	CAM1 ⋮ CAM10 ⋮ CAM200	再生するカメラ番号を選択します。
SEL 10 PM	PMEM1 ⋮ PMEM100	SEL 10 CAM で選択されたカメラに対して、プリセット再生番号の割当を行います。

PMEM

■プリセットメモリー（PMEM）を操作する

本機から、リモートカメラのプリセットメモリーを操作することができます。
プリセットメモリーには、事前に調整しておいた下記設定を登録することができます。

- パン/チルト位置
- ズーム位置
- フォーカス位置
- レンズ絞り（マニュアルアイリスのみ）
- ホワイトバランス設定
- ゲイン

NOTE

- プリセットメモリーは接続先のリモートカメラに登録されます。
- プリセットメモリーを登録できる数は、リモートカメラによって異なります。
詳しくは、該当機種の取扱説明書を確認してください。

⇒「PMEM LIST」（67ページ）
⇒「SETTING」（68ページ）

■ PMEM LIST

- 選択中のリモートカメラのプリセットメモリの登録状態の確認と、プリセット番号を選択するとプリセットメモリの再生が行えます。

C001 :AW-UE70			TALLY :	
PMEM LIST			1/9	
1	2	3	4	
PMEM1	PMEM2	PMEM3	PMEM4	
5	6	7	8	
PMEM5	PMEM6	PMEM7	PMEM8	
9	10	11	12	
PMEM9	PMEM10	PMEM11	PMEM12	

}

C001 AW-UE70			TALLY:	
PMEM LIST			9/9	
97	98	99	100	
PMEM97	PMEM98	PMEM99	PMEM100	

項目	設定値	設定内容
1 : 100 (プリセットの番号を意味します。)	PMEM1 : PMEM100 ● 表示されている名称は、Setup Software で変更が可能です。	選択しているリモートカメラのプリセットメモリの登録状態を表示します。 緑表示は、現在登録済みの状態を表します。 黄色で点灯しているプリセットメモリの番号は、現在選択されているプリセットメモリーです。 RECALL 選択行で、プリセット番号の列と同じ位置のF1～F4ダイヤルを押すと、プリセット再生ができます。 STORE STORE ボタン: ボタン点灯時、プリセット番号の列と同じ位置のF1～F4ダイヤルを押すと、プリセット登録ができます。 DELETE DELETE ボタン: ボタン点灯時、プリセット番号の列と同じ位置のF1～F4ダイヤルを押すと、プリセットの削除ができます。

■ SETTING

- プリセットメモリーに関する基本設定を行います。
設定値および、設定可能な項目は、接続したカメラによって異なります。

C001 : AW-UE70			TALLY: 
SETTING			1/2
SCOPE	RP CTRL SPD MODE		HOME
A	CAMERA		NO?
SPEED UNIT	SPEED TBL	SPEED	
STEP	SLOW	1	
D-EXT	ZOOM MODE	CROP	
OFF	A	OFF	

C001 : AW-UE70			TALLY: 
SETTING			2/2
PMEM GP CAL			
GROUP1			

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
SCOPE	A B C	プリセットメモリーに登録されている項目に対して、再生する対象を指定します。 A: Pan、Tilt、Zoom（デジタルズーム含む）、Focus、Iris、Gain、ホワイトバランス調整値 B: Pan、Tilt、Zoom（デジタルズーム含む）、Focus、Iris C: Pan、Tilt、Zoom（デジタルズーム含む）、Focus
RP CTRL SPD MODE	CAMERA RP	プリセットメモリーを再生するためのプリセットスピードの再生モードを設定します。 CAMERA: リモートカメラに設定されているプリセットスピードで再生します。 RP: プリセットメモリー登録時に登録されたプリセットスピードで再生します。
HOME	YES NO?	回転台をホームポジションに戻します。
SPEED UNIT	STEP TIME	プリセットメモリーを再生するスピードのモードを表示します。 ● SPEED UNIT 機能を持つリモートカメラでのみ有効な設定です。 ● PRESET SPEED で時間指定ができるリモートカメラでのみ有効です。 STEP: プリセット位置までを指定されたスピードで移動します。 TIME: プリセット位置までを指定された時間で移動します。

項目	設定値	設定内容
SPEED TBL	SLOW FAST	プリセットメモリー再生時のスピードのモードを設定します。
SPEED	(リモートカメラ側の設定値)	プリセット位置までの移動速度、もしくは時間を表示します。 [SPEED UNIT]が[STEP]のときには、プリセット位置までの移動速度を表示します。 [TIME]のときには、プリセット位置までの移動時間を表示します。
D-EXT	OFF ON	プリセットメモリーの登録時に、Digital ExtenderのON/OFFの設定を含めるかを設定します。
ZOOM MODE	A B	プリセットメモリーを再生したときのズーム動作を選択します。 A: PAN/TILTの動作に合わせてズーム動作を行います。 B: PAN/TILTの動作よりも速くズーム動作を行います。
CROP	OFF ON	プリセットメモリーを再生したときに、[CROP]の各メニューで設定していた内容を再現させるかどうかをOFF/ONします。 ● CROP機能を保有するリモートカメラでのみ有効な設定です。
PMEM GP CAL	GROUP1 ⋮ GROUP4	[MAINTENANCE] > [GPI PMEM.G]のメニューで設定した、[GPI IN SEL]の設定内容を実行します。 目的のグループを選択して、F1ダイヤルを押すと実行します。 GROUP1: GPI IN SELのIN1 GROUP2: GPI IN SELのIN2 GROUP3: GPI IN SELのIN3 GROUP4: GPI IN SELのIN4

SYSTEM

⇒「CAMERA」(70ページ)

⇒「CONNECT SETTING」(71ページ)

⇒「MANUAL IP SET/USER AUTH」(72ページ)

⇒「AUTO IP SET」(73ページ)

⇒「RP IP SET」(74ページ)

⇒「TRACKING」(75ページ)

■ CAMERA

C001 : AW-UE70			TALLY: 
CAMERA			
CAM POWER	AUTO POWER	CAM LOCK	
NON	ON	—	

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CAM POWER	NON GRP OFF GRP ON ALL OFF ALL ON	接続しているリモートカメラに対する、電源のON/OFF指示を行います。 NON: 電源のON/OFFの指示を行いません。 GRP OFF: 選択中のカメラグループに属するリモートカメラに対して、電源OFF（スタンバイ）の指示を行います。 GRP ON: 選択中のカメラグループに属するリモートカメラに対して、電源ONの指示を行います。 ALL OFF: 本機に設定されているリモートカメラに対して、電源OFF（スタンバイ）の指示を行います。 ALL ON: 本機に設定されているリモートカメラに対して、電源ONの指示を行います。 ● 接続されているリモートカメラの台数によって、本機の操作が有効になるまでの時間を要することがあります。
AUTO POWER	OFF ON	本機の電源（ON）と連動して、本機に設定されている、リモートカメラの電源が入ります。 ● 接続されているリモートカメラの台数によって、本機の操作が有効になるまでの時間を要することがあります。
CAM LOCK	UNLOCK LOCK ● 機能がないカメラに対しては、「—」表示となります。	本機能は、CAM LOCK 機能を持つカメラと接続しているときに有効な機能です。 [LOCK] を選択すると、本機と現在選択中のリモートカメラの操作を、他の AW-RP60 から操作できないようにします。LOCK 中は、LOCK を実行した AW-RP60 からのみ現在選択中のリモートカメラを操作できます。 なお、LOCK 中に他のリモートカメラに切り替えた場合、カメラ選択前のリモートカメラとの LOCK は保持されますが、選択後のリモートカメラとの LOCK はされません。 LOCK 中は、LCD パネルの TOP のカメラ名称表示の隣に鍵マークが表示されます。 [UNLOCK] を選択すると、LOCK が解除されて鍵マークが消えます。 緑の鍵マーク: 本機で LOCK が実行されたことを意味します。 赤の鍵マーク: 他の AW-RP60 で LOCK されていることを意味します。この場合は操作が行えません。

■ CONNECT SETTING

C001 : AW-UE70			TALLY: 
CONNECT SETTING			1/17
CAM SEL	CONNECT MODE		
CAM1	Serial		
CAM1	CAM2	CAM3	CAM4
Serial	NON	NON	NON
CAM5	CAM6	CAM7	CAM8
NON	NON	NON	NON

}

C001 : AW-UE70			TALLY: 
CONNECT SETTING			17/17
CAM189	CAM190	CAM191	CAM192
NON	NON	NON	NON
CAM193	CAM194	CAM195	CAM196
NON	NON	NON	NON
CAM197	CAM198	CAM199	CAM200
NON	NON	NON	NON

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CAM SEL	CAM1 ⋮ CAM200	設定変更するカメラ管理番号を選択します。 選択したカメラ管理番号のネットワーク設定が、以降の画面に表示されます。
CONNECT MODE	Serial LAN	カメラの接続方式を選択します。
CAM1	NON Serial LAN	カメラ 1 ～カメラ 200 の接続方式を表示します。
CAM2 ⋮ CAM5	NON Serial LAN	
CAM6 ⋮ CAM200	NON LAN	

■ MANUAL IP SET/USER AUTH

C001 : AW-UE70			TALLY:
MANUAL IP SET/USER AUTH			1/2
CAM SEL			
CAM1			
CAM IP			
192	168	0	10
PORT			SAVE
80			(push)

C001 : AW-UE70		TALLY:
MANUAL IP SET/USER AUTH		2/2
USER NAME		
PASSWORD		
RETYPE PASSWORD		SAVE
		NO?

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
CAM SEL	CAM1 : CAM200	設定変更するカメラ管理番号を選択します。 以下の範囲で設定できます。 カメラ 1 ～カメラ 200 選択したカメラ管理番号のネットワーク設定が、以降の画面に表示されます。
CAM IP		カメラの IP アドレスを設定します。 以下の範囲で設定できます。 (工場出荷時：CAM1 を 192.168.0.10 とし、順に割り振っています。)
PORT	1 : 80 : 65535	カメラのポート番号を設定します。
SAVE	(push)	F4 ダイアルを押すとカメラの IP アドレス、ポート番号が設定されます。 ● 設定変更したときには、[SAVE] を実行しないと反映されません。
USER NAME		接続先のカメラに登録している名称を登録します。 F1 ダイアルを回して 1 文字ずつ入力します。押すと 1 文字を決定して次の文字が入力できます。 F2 ダイアルで 1 文字削除できます。 ● [SAVE] を実行して、入力を確定します。
PASSWORD		接続先のカメラに登録しているパスワードを登録します。 F1 ダイアルを回して 1 文字ずつ入力します。押すと 1 文字を決定して次の文字が入力できます。 F2 ダイアルで 1 文字削除できます。 ● [SAVE] を実行して、入力を確定します。
RETYPE PASSWORD		再度、パスワードを入力します。

■ AUTO IP SET

C001 : AW-UE70			TALLY: 
AUTO IP SET			1/1
AUTO SET	NEW	TOTAL	EXEC
RENEW	0	0	NON

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
AUTO SET	NON RENEW KEEP	NON: リモートカメラを検索しません。 RENEW: 本機は、まず同一サブネット内を検索します。その後、検出した各リモートカメラを順にカメラ番号に割り当てます。 このとき、各リモートカメラのIPアドレスを、本機の各カメラ番号に対して設定されていた接続先IPアドレスの値に書き替えます。 KEEP: 本機は、まず同一サブネット内を検索します。 その後、新たに検出したリモートカメラと、本機で接続種別が [NON] に設定されていたカメラ番号とをリンク設定します。 このとき、リモートカメラに設定されているIPアドレスがそのまま保持され、本機に設定されている接続先IPアドレスを書き替えます。
NEW	0	新しく検出されたカメラの台数を表示します。
TOTAL	0	現在本機が管理しているすべての台数+新規に検出された台数を表示します。
EXEC	NON RETRY SETTING	NON: IPアドレスの設定操作を行いません。 RETRY: 再度、[RENEW] もしくは [KEEP] の処理を実行します。 SETTING: [RENEW] もしくは [KEEP] の結果を反映します。 [RENEW] の場合、カメラ側のIPもこのタイミングで変更されます。 ● 詳しくは、「自動でIPアドレスを設定する (自動IP設定)」(31 ページ) を参照してください。

■ RP IP SET

C001 : AW-UE70			TALLY:
RP IP SET			1/3
NETWORK SETTING			SAVE
STATIC			(push)
IP			
192	168	0	9
SUBNET			
255	255	255	0

C001 : AW-UE70			TALLY:
RP IP SET			2/3
GATEWAY			
192	168	0	1
PORT C1	PORT C2	PORT C3	PORT C4
61000	61002	61004	61006
PORT C5			
61008			

C001 : AW-UE70			TALLY:
RP IP SET			3/3
MAC ADDRESS			
__**_**_**_**			

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
NETWORK SETTING	STATIC DHCP	本機のIPアドレスの設定を、DHCPサーバーから取得 [DHCP] するか、手動 [STATIC] で設定するかを選択します。
SAVE	(push)	F4 ダイアルを押すとカメラのIPアドレス、ポート番号が設定されます。 ● 設定変更したときには、[SAVE] を実行しないと反映されません。
IP	192.168.0.9	本機のIPアドレスを設定します。 ● [NETWORK SETTING] の設定が [DHCP] の場合は、無効です。

項目	設定値	設定内容
SUBNET	<u>255.255.255.0</u>	本機のサブネットマスクを設定します。
GATEWAY	<u>192.168.0.1</u>	本機のデフォルトゲートウェイを設定します。
PORT C1	61000	カメラ選択ボタンごとに、受信用のポート番号を割り当てることができます。
PORT C2	61002	
PORT C3	61004	
PORT C4	61006	
PORT C5	61008	
MAC ADDRESS	—	本機のMACアドレスが表示されます。(表示のみ)

■ TRACKING

C001 : AW-UE70		TALLY: 	
TRACKING		1/1	
TRACKING CONT			SAVE
LAN			(push)
IP			
192	168	0	210
PORT			
1337			

____ は、工場出荷時の設定です。

項目	設定値	設定内容
TRACKING CONT	<u>NON</u> LAN	[LAN] を選択することで、自動追尾ソフトと接続が可能になります。
SAVE	<u>(push)</u>	自動追尾ソフトウェアとの接続設定を保持します。 ● 設定変更したときには、[SAVE] を実行しないと反映されません。
IP	192.168.0.210	自動追尾ソフトウェアのIPアドレスを設定します。
PORT	1 ⋮ <u>1337</u> ⋮ 65535	自動追尾ソフトウェアのポート番号を設定します。

セットアップソフトウェア

セットアップソフトウェア (Setup Software) は、本機とリモートカメラとの接続設定、本機のファームウェアのアップデート、設定データの保管をパーソナルコンピュータから行うためのソフトウェアです。各項目を一覧で確認しながら、設定を行うことができます。

- リモートカメラとの接続設定は、本機だけでも行うことができます。本機で設定する方法については、「リモートカメラとの接続設定を行う」(30ページ)を参照してください。

NOTE

Setup Software を使ってパーソナルコンピュータで設定を行っているときは、下記内容に注意してください。

- 本機側での操作を行わないでください。
- 同一ネットワーク上の他のコンピュータで、Setup Software を起動させないでください。
- 「簡単 IP 設定ソフトウェア」を使用しないでください。
- 同一の IP アドレスが存在しないことを確認してください。

ソフトウェアをインストールする

Setup Software のインストール方法について説明します。

ソフトウェアについては、下記 Web サイトのサポートデスクから入手することができます。

(日本語) https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav

(英語) <https://pro-av.panasonic.net/en/>

1. Web サイトのサポートデスクから、Setup Software の zip ファイルをダウンロードします。
2. ダウンロードした zip ファイルをダブルクリックして解凍します。
3. [Setup Software] フォルダ内の [RP60PCTool_*.exe] をダブルクリックして Setup Software を起動させます。
 - Web サイトには、Windows® 7 と Windows® 10 に対応した Setup Software を用意しています。
* の箇所が「7」は Windows® 7 用、「10」は Windows® 10 用となります。

パーソナルコンピュータの設定を行う

本機と接続する前に、パーソナルコンピュータに対して以下の設定を行ってください。

- IP アドレス** : 本機や、同じサブネット内に接続されている機器 (リモートカメラなど) に設定されている IP アドレスと重複しないように設定してください。
- サブネットマスク** : 本機に設定されているサブネットマスクと同一のものを設定してください。
- デフォルトゲートウェイ** : 本機に設定されているデフォルトゲートウェイと同一のものを設定してください。

本機に設定されている IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイは、[SYSTEM] > [RP IP SET] を確認してください。

- IP アドレス** : [IP] 項目
- サブネットマスク** : [SUBNET] 項目
- デフォルトゲートウェイ** : [GATEWAY] 項目

セットアップソフトウェア(つづき)

本書では、Windows 10の画面をもとに説明しています。

Windows 10以外のOSをお使いの場合、画面上の表示が一部異なる場合があります。

リモートカメラとの接続設定を行う

- 接続の際には、本機の [MAINTENANCE]>[RP SETTING] メニューで、ID、パスワードを事前に登録してください。(54 ページ)
- Setup Software を使用する場合は、本機の [MAINTENANCE]>[RP SETTING] > [PC_TOOL LINK] メニューで [ENABLE] を設定してください。(54 ページ)
- ID、パスワードを忘れたときには、本機の [MAINTENANCE] > [RP INITIALIZE] > [INIT ALL] で初期化を実行した後に、再度、ID、パスワードを設定してください。
なお、この操作を行うと、本機の設定値はすべて出荷状態に戻ります。

[Setting] タブの表示

The screenshot shows the 'RP60 Setup Software' window with the 'Setting' tab selected. The interface includes the following elements:

- 1 IP:** A text field containing '192.168.0.9'.
- 2 ID:** A text field.
- 3 PASSWORD:** A text field.
- Setting** (selected), **Auto IP Cam Assign**, **Preset Name**, **User Auth.**, **Update**, **Data** (tabs).
- 4 CAMERA GROUP**, **5 CAMERA NO**, **6 CNTRL TYPE**, **7 CAMERA NAME**, **8 MAC ADDRESS**, **9 IP ADDRESS**, **10 CAMERA PORT NO**, **11 SWAP CAMERA** (column headers).
- 12 RENEW**, **13 KEEP**, **14 REFRESH**, **15 ALL CLEAR**, **16 SET**, **17 CANCEL** (buttons).

CAMERA GROUP	CAMERA NO	CNTRL TYPE	CAMERA NAME	MAC ADDRESS	IP ADDRESS	CAMERA PORT NO	SWAP CAMERA
1 [1-5]	CAM1	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM2	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM3	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM4	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM5	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
2 [6-10]	CAM6	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM7	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM8	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM9	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM10	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
3 [11-15]	CAM11	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM12	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM13	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM14	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM15	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
4 [16-20]	CAM16	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM17	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM18	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM19	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	
	CAM20	NoAssign		00:00:00:00:00:00	0.0.0.0	80	

1 IP

接続するAW-RP60のIPアドレスを設定します。

2 ID

接続するAW-RP60に登録されているIDを設定します。

3 PASSWORD

接続するAW-RP60に登録されているパスワードを設定します。パスワードは「*」で表示されます。

各メニュー項目(タブ)のボタン操作を行うときに、上記アカウント(1～3)でAW-RP60との認証を行います。

4 CAMERA GROUP

カメラグループ番号を表示します。

5 CAMERA NO

カメラ番号を表示します。

6 CNTRL TYPE

接続種別を選択します。

右側の ☒ をクリックして、[Serial]、[Network]、[NoAssign] から、接続種別を選択します。

Serial : シリアル接続

Network : IP 接続

NoAssign : 設定なし

[Serial] は、カメラ番号 [CAM1] ～ [CAM5] で選択できます。

7 CAMERA NAME

リモートカメラ側で設定されているカメラの名称を表示します。

- 本体の[AUTO IP SET]もしくは、本ソフトウェアの[AUTO IP CAM ASSIGN]で取得した場合に表示されます。

8 MAC ADDRESS

本機のカメラ番号とリンク設定されているリモートカメラのMACアドレスを表示します。

- 本体の[AUTO IP SET]もしくは、本ソフトウェアの[AUTO IP CAM ASSIGN]で取得した場合に表示されます。

9 IP ADDRESS

接続先とするリモートカメラのIP アドレスを設定します。

10 CAMERA PORT NO

接続先とするリモートカメラのポート番号を設定します。

入力した後、[SAVE] ボタンをクリックして、変更内容を反映させてください。

設定可能な範囲：1 ～ 65535

ただし、この範囲の値であっても、以下の値を設定することはできません。

20、21、23、25、42、53、67、68、69、110、123、161、162、995、10669、10670
--

11 SWAP CAMERA

2つのカメラ番号間で、接続先として設定されているリモートカメラを入れ替えます。

☒ をクリックすると、カメラ番号 [CAM1] ～ [CAM200] が表示されます。

[CNTRL TYPE] で [Serial] が選ばれているリモートカメラは、[CAM1] ～ [CAM5] の範囲内で入れ替えが可能です。

12 RENEW ボタン

本機の AUTO IP (RENEW IP ADR) を実行し、本機が新たに検出したリモートカメラのうち、本機と接続設定可能なカメラ番号が黄色で表示されます。

SET を押すと、設定が確定し更新されます。

13 KEEP ボタン

本機の AUTO IP (KEEP IP ADR) を実行し、本機が新たに検出したリモートカメラのうち、本機と接続設定可能なカメラ番号が黄色で表示されます。

SET を押すと、設定が確定し更新されます。

14 REFRESH ボタン

本機に設定されている接続情報を [Setting] 画面に反映します。

15 ALL CLEAR ボタン

設定データをすべてクリアします。

16 SET ボタン

設定したデータを AW-RP60 に反映します。

17 CANCEL ボタン

設定内容をキャンセルします。

1	2	3	4	5
CAMERA NAME	MAC ADDRESS	IP ADDRESS	CAMERA PORT NO.	ASSIGN CAM NO.
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>
	00-00-00-00-00-00	0 . 0 . 0 . 0	80	>

- 79

[Preset Name] タブの表示

プリセット番号に対する名称を半角8文字まで設定できます。

The screenshot shows the 'Preset Name' tab in the setup software. At the top, there are tabs: 'Setting', 'Auto IP Cam Assign', 'Preset Name' (selected), 'User Auth.', 'Update', and 'Data'. Below the tabs, there is a dropdown menu labeled '1' with 'CAM1' selected. Below the dropdown is a table labeled '2' with 10 columns (1-10) and 10 rows (1-10). The table is currently empty. Below the table are three buttons: 'REFRESH' (labeled '3'), 'CLEAR' (labeled '4'), and 'SET' (labeled '5').

1 カメラ番号

設定編集するカメラ番号を選択します。

2 PRESET 名称設定エリア

プリセット番号ごとに、名称を設定します。

[LOAD] でファイルを読み込んだ場合には、保存時の名称が表示されます。

名称は、最大で半角8文字まで設定できます。

使用可能な文字は、次の通りです。

半角数字	0123456789
半角英字 (大文字／小文字)	ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
半角記号	- . _ , + / () [] (および半角スペース)

3 REFRESH ボタン

本機に設定されている名称を [Preset Name] 画面に反映します。

4 CLEAR ボタン

設定内容をキャンセルします。

5 SET ボタン

設定したデータを AW-RP60 に反映します。

[User Auth.] タブの表示

接続先のリモートカメラのユーザー認証の設定を行います。
カメラ個別の設定や、一括設定が行えます。

1 カメラ番号

ユーザー認証の設定を行うカメラ番号を選択します。
[ALL] を選択すると一括設定となります。
カメラ番号を選択したときには、カメラ番号ごとに個別に設定が行えます。

2 New User Name

新規に登録するカメラに接続するためのIDを設定します。

3 New Password

新規に登録するカメラに接続するためのパスワードを設定します。パスワードは「*」で表示されます。

4 Retype New Password

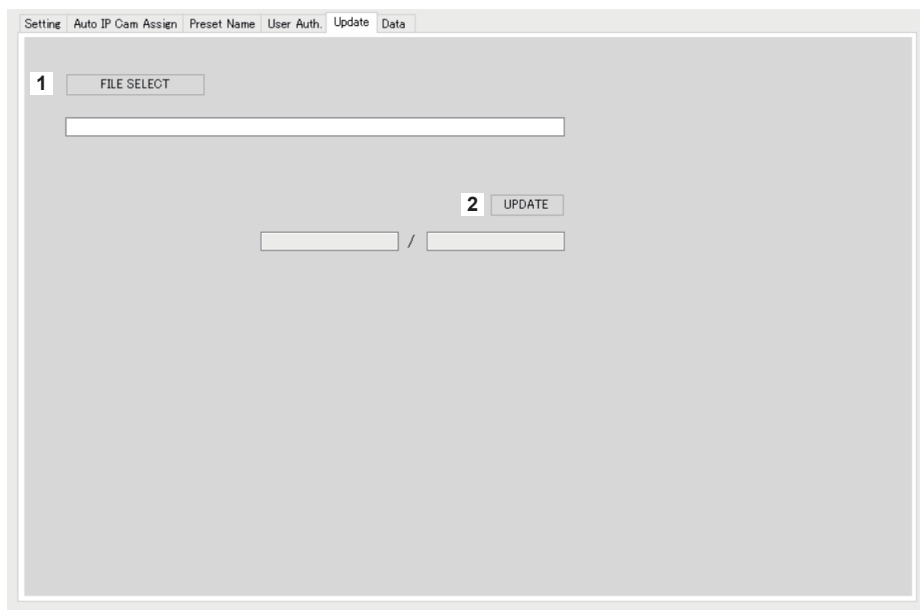
[New Password] で設定した内容と同じかどうかをチェックします。パスワードは「*」で表示されます。

5 SET ボタン

設定したデータをAW-RP60に反映します。

[Update] タブの表示

AW-RP60に対して、ソフトウェアのバージョンアップを行います。



1 FILE SELECT ボタン

バージョンアップするファイルを選択し、表示します。

2 UPDATE ボタン

AW-RP60に対して、バージョンアップを行います。

バージョンアップ中は、転送データサイズ/データサイズ (バージョンアップファイルのサイズ) で状況が表示されます。

なお、FPGAのバージョンが同一の場合には、ソフトのみがバージョンアップされます。

バージョンアップ完了後は、AW-RP60の電源をOFF/ONして再起動してください。

[Data] タブの表示

AW-RP60 の設定データもしくは、カメラのデータを [UPLOAD]、[DOWNLOAD] します。

The screenshot shows the [Data] tab of the setup software. It contains two main sections: 'CAMERA DATA' and 'RP DATA'. In the 'CAMERA DATA' section, there is a dropdown menu labeled '1' with 'ALL' selected, followed by a text input field. Below this are 'DOWNLOAD' (labeled '3') and 'UPLOAD' (labeled '4') buttons. The 'RP DATA' section has a similar layout with a dropdown menu labeled '2', a text input field, and 'DOWNLOAD' (labeled '3') and 'UPLOAD' (labeled '4') buttons. The top navigation bar includes 'Setting', 'Auto IP Cam Assign', 'Preset Name', 'User Auth.', 'Update', and 'Data'.

1 CAMERA DATA

接続先のカメラの SCENE データ (SCENE 1 ～ 4)、もしくはカメラの設定データ (ALL) を保管できます。
カメラ側で SCENE データ、カメラの設定データの通信 IF をサポートしているカメラでのみ有効です。

2 RP DATA

AW-RP60 で管理している設定データを保管できます。

保管されるメニュー

FUNCTION	USER ASSIGN
MAINTENANCE	GPI TALLY GPIO CAM SEL GPO CAM.G GPI PMEM GPI PMEM.G

保管されるメニューと項目

FUNCTION	PTZ INFO1	ZOOM MIN SPD P/T CURVE FOCUS/IRIS
MAINTENANCE	RP SETTING	LCD BRIGHT LED BRIGHT BUZZER GPIO MODE
PMEM	SETTING	RP CTRL SPD MODE
SYSTEM	CAMERA	AUTO POWER
	CONNECT SETTING	CAM1 ～ CAM200
	MANUAL IP SET/USER AUTH	CAM SEL CAM IP PORT USER NAME PASSWORD
	RP IP SET	NETWORK SETTING SUBNET GATEWAY PORT C1 ～ PORT C5
	TRACKING	TRACKING CONT IP PORT

3 DOWNLOAD ボタン

CAMERA DATAの場合	AW-RP60が接続しているリモートカメラの設定を、指定したパスに保存します。 <DOWNLOAD> ボタンを押すと、保存先を選択するダイアログが表示されます。保管先と保存するファイル名を指定してください。
RP DATAの場合	AW-RP60の設定を、指定したパスに保存します。 <DOWNLOAD> ボタンを押すと、保存先を選択するダイアログが表示されます。保管先と保存するファイル名を指定してください。

4 UPLOAD ボタン

CAMERA DATAの場合	AW-RP60が接続しているリモートカメラに対して、指定したパスのデータをアップロードします。 <UPLOAD> ボタンを押すと、ファイルを選択するダイアログが表示されます。ファイルを指定してください。
RP DATAの場合	AW-RP60に対して、指定したパスのデータをアップロードします。 <UPLOAD> ボタンを押すと、ファイルを選択するダイアログが表示されます。ファイルを指定してください。

メッセージ一覧

IP 接続設定

表示	説明
Unavailable network setting	入力したIPアドレス、サブネットマスク、ポート番号は設定できません。 正しい値を設定してください。 詳しくは、「本機のネットワーク設定を行う」(28ページ)を参照してください。
IP Duplicate!	入力したIPアドレスは、他の項目で設定しているIPアドレス(他のカメラ番号に対する接続先IPアドレス、もしくは本機のIPアドレス)と重複しています。
Please reboot RP	本機の再起動が必要です。 本機の電源を切り、再度電源を入れてください。

セットアップソフトウェア

表示	説明
Unavailable network setting.	入力したIPアドレス、ポート番号は設定できません。正しい値を設定してください。 詳しくは、「本機のネットワーク設定を行う」(28ページ)～「リモートカメラとの接続設定を行う」(30ページ)を参照してください。
Entered information is incorrect. Enter again.	入力内容に、本機で使用できない文字が含まれています。
Complete the "New User Name" field.	「New User Name」ボックスにユーザー名を入力してください。
Complete the "New Password" field.	「New Password」ボックスにパスワードを入力してください。
Complete the "Retype New Password" field.	「Retype New Password」ボックスにパスワードを入力してください。
Password entered in the "Retype New Password" field is incorrect.	「Retype New Password」ボックスに入力したパスワードが、「New Password」に入力したパスワードに一致しません。

トラブルシューティング

症 状	原因・対策	参照ページ
本機の電源が入らない	● 外部DC電源は動作していますか？	—
	● 外部DC電源のDCプラグは本機に確実に接続されていますか？	—
リモートカメラの操作ができない	● リモートカメラの電源は確実に接続されていますか？	—
	● リモートカメラと本機は正しく接続されていますか？	P.16～P.18
	● 接続設定は正しいですか？	P.30～P.37
	● リモートカメラがスタンバイ状態になっていませんか？ □ リモートカメラの電源を入れてください。	P.20
	● リモートカメラは正しく選択されていますか？	P.22～P.23
	● ENABLE ボタンは点灯していますか？	P.19
	● リモートカメラのユーザー認証が設定されていますか？	P.81
PAN/TILT レバーの操作に対して、リモートカメラが逆方向に動く	● リモートカメラに設置方法の設定はされていますか？ □ 設置状態（据え置き／吊り下げ）に応じて設定を行う必要があります。 リモートカメラの取扱説明書を参照してください。	—
	● 本機で動作方向を正しく設定していますか？	P.51
ZOOM ボタン、FOCUS ダイアルの操作に対して、リモートカメラが逆方向に動く	● 本機で動作方向を正しく設定していますか？	P.51

保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い・メンテナンス
などのご相談は、まず、
お買い上げの販売店
へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

※ 内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。

■保証書

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめの上、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読みいただいた上、大切に保管してください。

万一、保証期間内に故障が生じた場合には、保証書記載内容に基づき、「無料修理」させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

■補修用性能部品 [8年]

当社では、リモートカメラコントローラーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、8年間保有しています。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■定期メンテナンス（保守・点検）

定期メンテナンス（保守・点検）は、お客様が安心して機器をご使用いただくために、定期的に必要なメンテナンスを行い、機器の機能を常に良好な状態に維持するためのものです。

部品の摩耗、劣化、ゴミ、ほこりの付着などによる突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能を維持するために、定期メンテナンスのご契約を推奨いたします。

なお、メンテナンス実施の周期、費用につきましては、機器のご使用状況、時間、環境などにより変化します。

定期メンテナンス（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認くださいの上、お買い上げの販売店までご連絡ください。

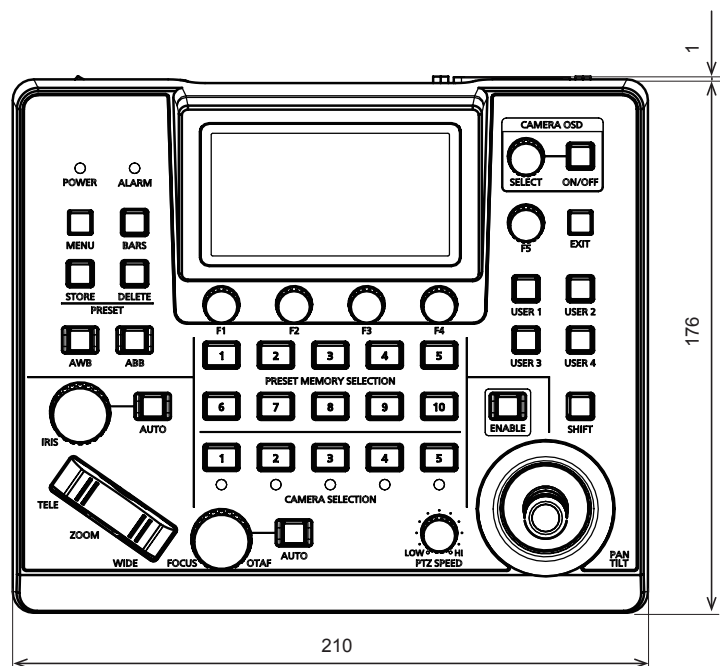
■保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。保証書をご覧ください。

■保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品 名	リモートカメラコントローラー
品 番	AW-RP60G
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	



定格

電源電圧	: DC (==) 12 V (10.8 V - 13.2 V) DC (==) 42 V - 57 V (PoE 給電)
消費電流	: 0.9 A (XLR コネクター入力) 0.3 A (PoE 給電)

 は安全項目です。

■ 総合

動作周囲温度 : 0 °C ~ 40 °C
許容湿度 : 20% ~ 90% (結露なきこと)
保存温度 : - 20 °C ~ 50 °C
質量 : 約 1.5 kg
寸法 (幅×高さ×奥行) : 210 mm × 92 mm × 177 mm
(突起部含まず)

■ 入出力端子

DC 12 V IN (XLR 4ピン)

LAN (RJ-45) (LED付き) :

10BASE-T/100BASE-TX、PoE入力
接続ケーブル : LANケーブル、最大 100 m

- スイッチングハブを経由して接続する場合 :
ストレートケーブル (カテゴリー 5e) または、STP (Shielded Twisted Pair) ケーブルを推奨
- 機器を直接接続する場合 :
クロスケーブル (カテゴリー 5e) または、STP (Shielded Twisted Pair) ケーブルを推奨
- REMOTE:
LAN (RJ45) 制御のみ可能

SERIAL CONT (RJ-45) :

RS-422 (リモートカメラ用制御信号)、TALLY OUT
接続ケーブル : ストレートケーブル (カテゴリー 5e)、最大
1000 m
TALLY OUT : オープンコレクター出力 (負論理)
最大耐圧 DC 24 V、最大電流 50 mA

TALLY/GPIO (D-sub 25ピン、メス、インチねじ) :

TALLY IN : 接点入力 (ステータス動作)
GPIO IN : 接点入力 (トリガ動作)
GPIO OUT : オープンコレクター出力 (負論理)、最大耐圧
DC 24 V、最大電流 10 mA

- PIN 配列の詳細は、90 ページでご確認ください。

■ LCD パネル

3.5 型液晶 (QHD : 960 × 540)

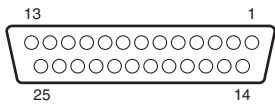
本製品に表示の記号は以下を示しています。

== DC (直流)

外部機器の制御インターフェース

1. TALLY/GPIO (JST 製 : JBY-25S-1A3F(LF)(SN))

メニューの [MAINTENANCE] > [RP SETTING] > [GPIO MODE] の設定で、MODE1 もしくは MODE2 を割り当てることができます。



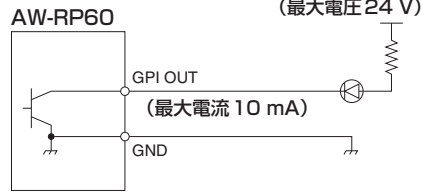
ピン番号		信号名	信号内容	
			MODE1	MODE2
1	14	DSU_GPIO_1	R_TALLY_IN1	CAM_SEL_IN1
		DSU_GPIO_2	R_TALLY_IN2	CAM_SEL_IN2
2	15	DSU_GPIO_3	R_TALLY_IN3	CAM_SEL_IN3
		DSU_GPIO_4	R_TALLY_IN4	CAM_SEL_IN4
3	16	DSU_GPIO_5	R_TALLY_IN5	CAM_SEL_IN5
		DSU_GPIO_6	G_TALLY_IN1	CAM_GRP_SEL OUT1
4	17	DSU_GPIO_7	G_TALLY_IN2	CAM_GRP_SEL OUT2
		DSU_GPIO_8	G_TALLY_IN3	CAM_GRP_SEL OUT3
5	18	DSU_GPIO_9	G_TALLY_IN4	CAM_GRP_SEL OUT4
		DSU_GPIO_10	G_TALLY_IN5	CAM_GRP_SEL OUT5
6	19	DSU_GPIO_11	PMEM_GROUP_IN1	CAM_GRP_SEL OUT6
		DSU_GPIO_12	PMEM_GROUP_IN2	CAM_GRP_SEL OUT7
7	20	DSU_GPIO_13	PMEM_GROUP_IN3	CAM_GRP_SEL OUT8
		DSU_GPIO_14	PMEM_GROUP_IN4	PMEM_SEL_IN1
8	21	DSU_GPIO_15		PMEM_SEL_IN2
		DSU_GPIO_16	CAM_SEL_OUT1	PMEM_SEL_IN3
9	22	DSU_GPIO_17	CAM_SEL_OUT2	PMEM_SEL_IN4
		DSU_GPIO_18	CAM_SEL_OUT3	PMEM_SEL_IN5
10	23	DSU_GPIO_19	CAM_SEL_OUT4	PMEM_SEL_IN6
		DSU_GPIO_20	CAM_SEL_OUT5	PMEM_SEL_IN7
11	24	DSU_GPIO_21		PMEM_SEL_IN8
		DSU_GPIO_22		PMEM_SEL_IN9
12	25	DSU_GPIO_23		PMEM_SEL_IN10
		GND	GND	GND
13		DSU_GPIO_24	ALARM_OUT	ALARM_OUT

GPI OUT の接続例

次の条件を守ってください。

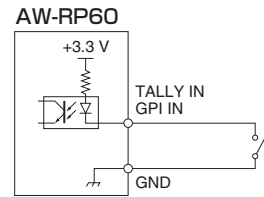
耐圧：最大 DC 24 V

電流：最大 10 mA



TALLY IN、GPI IN の接続例

接点入力を行ってください。



2. SERIAL CONT 1 ～ 5 (RJ-45)

シリアル (RS422) 接続の当社リモートカメラを LAN ケーブルで接続します。ストレートケーブル (カテゴリー 5e 以上のシールドケーブル) で接続してください。

ピン番号	信号名	信号内容
1	GND	フレームグラウンド
2	TALLY	タリー出力 (オープンコレクター)
3	TXD-	送信データ (-)
4	RXD-	受信データ (-)
5	RXD+	受信データ (+)
6	TXD+	送信データ (+)
7	NC	未使用
8	NC	未使用

- TALLY (ピン番号: 2) の仕様

耐圧: 最大 DC 24 V

電流: 最大 50 mA

3. IP CONT (RJ-45)

10BASE-T/100BASE-TX 準拠です。

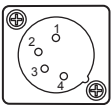
PoE 規格対応のネットワーク機器 (IEEE802.3af 準拠) と接続できます。

4. 12V $\equiv$ IN (DC 12 V)

ヒロセ電機製: HA16RA-4P(77)

外部電源からの DC 12 V 入力端子です。

入力電圧範囲: 10.8 V - 13.2 V

	ピン番号	機能
	1	GND
	2	NC
	3	NC
	4	+12V

A		RP IP SET 74
AV-HLC100 16		TRACKING 75
AW-UE70 16, 17, 18		
F		T
FUNCTION 47		TALLY/GPIO 15, 89, 90
CAMERA INFO 49		
CROP 53		か
HOUSING 52		カメラ選択部 12
PTZ INFO1 50		カラーアジャスト部 14
PTZ INFO2 51		
USER ASSIGN 47		さ
		サブネットマスク 28
I		し
IP CONT 15, 91		自動IP設定 31
IPアドレス 28		
L		せ
LAN 89		接続先IPアドレス 30
LANケーブル 16, 17, 18		セットアップソフトウェア 76
M		て
MACアドレス 29		デフォルトゲートウェイ 29
MAINTENANCE 54		
GPI PMEM 61		は
GPI PMEM.G 63		パン、チルト部 12
GPI TALLY 57		
GPIO CAM SEL 58		ふ
GPO CAM.G 60		フォーカス、ズーム、アイリス部 13
RP INITIALIZE 55		プリセットメモリー選択部 14
RP SETTING 54		
RP VERSION 56		め
		メニュー操作部 11
P		ゆ
PAINT 39		ユーザーボタン部 14
CHROMA 40		
COLOR COREECT 43		ら
CONTRAST 46		ライブプロダクションセンター 16
DNR 45		
DRS 42		り
DTL 43		リモートカメラ 10
GAIN 41		リンク設定 30
GAMMA 42		
PEDESTAL 46		
SCENE 39		
SHUTTER 40		
WHITE BALANCE 41		
PMEM 66		
PMEM LIST 67		
SETTING 68		
S		
SERIAL CONT 15, 89, 91		
Setup Software 76		
SYSTEM 70		
AUTO IP SET 73		
CAMERA 70		
CONNECT SETTING 71		
MANUAL IP SET/USER AUTH 72		

パナソニック コネクト株式会社
パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ 0120-872-233

© Panasonic Entertainment & Communication Co., Ltd. 2019-2024